

IV. 大学が独自に設定した基準による自己評価

基準 A. 地域社会との協働

A-1. 「地域とともに」ある大学としての役割認識と地域への還元

A-1-① 教育分野における取組み

A-1-② 研究分野における取組み

A-1-③ 人材育成・就職支援の取組み

A-1-④ 地域・社会貢献の取組み

(1) A-1 の自己判定

基準項目 A-1 を満たしている。

(2) A-1 の自己判定の理由（事実の説明及び自己評価）

A-1-① 教育分野における取組み

<1> サービス経営学部の「地域をフィールドとした教育」の実践

サービス経営学部「体験・実習科目」区分に含まれる「サービス・ラーニング」「チームワーク・ラーニング」「リーダーシップ・ラーニング」「総合演習」等の正課科目において、狭山市及び近隣地域をフィールドとした複数の活動を展開している。

例えば、令和 2(2020)年度前期は COVID-19 禍における全面オンラインによる授業であったが、「サービス・ラーニング（地域イベントボランティア）」では、狭山市役所に協力をいただき、担当課職員より、地域への理解を深めたり、今ある地域課題を理解するための講義や演習をオンライン上で行った。

後期は、同じく「サービス・ラーニング（地域イベントボランティア）」のプロジェクト活動として、11 月には狭山市ビジネスサポートセンターの協力のもと、「彩の国オープンファクトリー2020」に学生 4 名が参加し、オンライン配信会場や地元企業からの中継を行い、入間市市長との対談に登壇した。また、12 月には狭山市役所商業観光課からの呼びかけで、新狭山北口商店街において開催された「シンサヤママーケット」に学生 15 名が参加し、会場での手指消毒や検温、来場者アンケートなど、運営を手伝った。

<2> 看護学部の「地域をフィールドとした教育」の実践

看護学部は、「地域にとって存在価値ある保健医療福祉の教育・実践・研究活動の拠点的な役割を果たしていくこと」を教育研究上の目的としており、開学部当時より、狭山市や近隣地域の住民に対する健康教育活動を正規の教育プログラムの中に取り入れてきた。

保健師選択履修生の選択科目「公衆衛生看護学実習Ⅱ」では、例年、地域の高齢者との交流や健康教育の実践を行ってきたが、2020 年度は COVID-19 による緊急事態宣言により中止となった。

1 年次後期開講の選択科目「患者学」では、狭山保健所の「かたくりの会」（ALS 患者・家族の会）の協力や「認知症の人と家族の会（埼玉県支部）」等の協力を得て、病気を持つ当事者から講義を受け、病を持つ人とその家族の思いに対する理解を深めている。令和 2（2020）年度はオンラインを活用しての授業展開を行った。

<3> 地域の企業や組織からの講師の招へい

サービス・ラーニング」「チームワーク・ラーニング」「リーダーシップ・ラーニング」(地域イベントボランティア)では、学生の間中間報告会、最終報告会に際して、狭山市役所、狭山ビジネスサポートセンター、基本協定を結んでいる信州いいやま観光局の職員をゲストとして招聘し、学生が企画したプロジェクトに対するコメントや講評をもらうなど、現場の知見に基づく実践的な講義・演習が展開されている。

看護学部では、「病態治療学」、「リハビリテーション看護論」、「安全管理論」「チーム医療論」などの科目において、近隣の医療機関から第一線で活躍する医師や看護職を外部講師として招き、実践的な講義・演習を行っている。

A-1-② 研究分野における取組み

<1> サービス経営学部の「地域課題の解決に向けた調査研究」

農福連携における障がい者雇用に関する研究：農業と福祉を通して共生社会の実現を目指す「農福連携事業」として就労継続支援 A 型事業所である株式会社フジすまいるファーム飯山と共同で、農福連携や障がい者雇用についての現状と課題を明らかにする研究を実施した。

<2> 看護学部の「地域課題の解決に向けた調査研究」

令和 2(2020)年度は、学長研究費による共同研究として「健康無関心層の行動変容に影響する要因について」、狭山市教育委員会の協力を得て、狭山市内の小、中学校に在籍する児童、生徒の保護者を対象に調査研究を実施した。

A-1-③ 人材育成・就職支援の取組み

<1> 地域と連携して行う専門職人材の育成

ア) 社会福祉士養成：サービス経営学部健康福祉マネジメント学科社会福祉コースでは社会福祉士の養成を行っており、狭山市及び近隣市の 14 施設から協力を得て実習を行っている。

イ) 看護師・保健師の養成：近隣の医療機関や育児施設、学校など 112 の施設から学生の実習受入れ先として協力を得ている。また年に 1 度は、全実習施設の臨床実習指導責任者に集まってもらい「実習協議会」を開催し、実習に対する意見や今後の課題、次年度の実習計画について協議する場を設けている。2020 年度は感染拡大防止の観点から対面開催を中止し、書面による報告を行った。

<2> 地元企業・事業所と連携して行う就職支援(就業機会・雇用の創出)

ア) 埼玉県西部地域雇用促進協議会への参加(サービス経営学部)：「埼玉県西部地域雇用促進協議会」に参加し、近隣 6 大学連携にて埼玉県内を中心とした企業との連携を強化している。

イ) キャリア開発支援の一環としての「就職支援講座」の開催(看護学部)：保健医療福祉分野の第一線で活躍している看護専門職を講師に迎え、さまざまなキャリアの描き方や考え方に触れ、学生個々が自らのキャリアビジョンを育成することをねらいとして開催している。また、2 月下旬に全学年の学生を対象として、地域の 35~40 施設の保健医療機関で働く看護職の協力を得て「病院説明会」を開催し、多様な看護実践活

動に触れるとともに将来の進路を考える機会を提供している。令和 2(2020)年度はオンラインにて開催した。

A-1-④ 地域・社会貢献の取組み

〈1〉 専門人材の派遣（人的資源の提供）

本学教員による地元の各種審議会等への参画状況については、令和 2(2020)年度は 5 件となっており、各教員の専門性や知見を活用してその専門技術・知識を地域・社会へ還元している。

【表 A-1-1】 2020 年度 西武文理大学教員の派遣実績

派遣職名	依頼機関名	役割
狭山市健康づくり審議会	狭山市	健康づくり審議会委員
蕨市健康づくり推進会議	蕨市	健康づくり推進会議委員
狭山市防災会議	狭山市	防災会議委員
狭山市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会	狭山市	地域包括支援センター運営協議会委員・地域密着型サービス運営委員会委員
狭山市総合計画審議会	狭山市	総合計画審議会委員

〈2〉 公開講座・研修会等の開催

埼玉県内 16 大学が連携する「彩の国大学コンソーシアム」主催の、市民（高校生以上）を対象とする公開講座「さいたま遊学～知的、快適生活のススメ～」に参画している。

〈3〉 リカレント教育の実施

本学教員が「さやま市民大学」の「健康づくりサポーター養成講座」に企画から実施、評価まで携わり、両学部の教員が講師として登壇している他、講座のサポーターとして看護学部の学生も参加している。令和 2(2020)年度は中止となった。

埼玉県福祉部高齢者福祉課の事業である「大学の開放授業講座」（リカレント教育）に参加し、サービス経営学部において受講生（県内在住の 55 歳以上の方が対象）の受入れを行っている。

〈4〉 地域の保健医療機関による看護専門職育成への支援

看護学部では公益社団法人埼玉県看護協会や近隣の医療機関から講師派遣の要請を受け、専門職人材の育成に貢献している。公益社団法人埼玉県看護協会における、認定看護管理者教育課程・看護学生実習指導者講習会等の講師、埼玉県看護協会第 3 支部における臨床看護師を対象とした研究指導プログラム「看護研究の実際」の講師や臨床看護研究指導の講師など、各教員の専門分野を踏まえた講師の派遣を行っている。

〈5〉 自治体等が主催する事業への協力

大学施設等の地域・社会への開放：本学の施設を、日本商工会議所簿記検定試験における狭山商工会議所の公開試験会場として、日本赤十字社埼玉県支部による救急法救急員養成講習の一般公開会場として、また埼玉県看護協会の「看護研究の実際」（年間 9 回）の講座会場として開放している。

(3) A-1 の改善・向上方策（将来計画）

両学部とも、地域の様々な施設や機関との連携体制のもとに教育研究を実施し、地域の要請に応じた活動を行ってきた。令和元(2019)年度に全学組織としての「サービスイノベーションセンター」を設置し、より効果的・効率的な産官学連携活動の推進と、教育活動及び地域活性化のための活動促進に向けた体制が整備された。

A-2. 地域社会との連携のための組織・体制とコンテンツの整備

A-2-① 組織・体制の整備

A-2-② コンテンツ整備

(1) A-2 の自己判定

基準項目 A-2 を満たしている。

(2) A-2 の自己判定の理由（事実の説明及び自己評価）

A-2-① 組織・体制の整備

<1> 学内組織

各学部の地域交流・貢献活動の推進に関しては、学部の専門性と教育内容に応じて、各学部の地域交流委員会が年間計画を立て実施・運営してきた。

令和元(2019)年度に全学組織としての「サービスイノベーションセンター (SIC)」が、本学の産官学連携活動の推進及び地域のニュービジネス創造支援、学内外の起業家育成を目的として設置された。

地域（団体・個人）から要請される学生ボランティアや地域イベントなどへの参加協力等を受付けて情報を集約し、学生ニーズとのマッチングや各種調整等を行う部署としてヒューマンサービスセンター (HSC) を設置している。令和 2(2020)年度は、COVID-19 禍の影響により地域イベントや学生の学外活動の自粛・中止が相次いだが、その中においても SIC と HSC の連携により、22 件の地域イベント活動やボランティア募集に対し、延べ 141 人の学生が参加した。

令和元(2019)年度に大学の中長期計画が策定され、本学の社会連携・貢献活動の方針として西武文理大学と社会との繋がりを発展させていくことが示された。

<2> 地域の組織との協定等

ア)「西武文理大学と狭山市との連携に関する基本協定」の締結（平成 28(2016)年）：狭山市との協力関係を強化し、地域社会の形成・発展とそのための人材育成を図り、まちづくりに寄与することを目的としている。

イ)「西武文理大学・株式会社フジすまいるファーム飯山・一般社団法人信州いいやま観光局・飯山市の四者の連携に関する基本協定」の締結（令和元(2019)年）：四者が有する資源及び研究成果等を活かし、これまで積み重ねてきた協力関係を一層強化し、福祉、観光、産業、教育等の様々な分野における包括的・機能的な連携と協働を推進することにより、地域の振興と活力ある魅力的な地域社会の形成・発展及び教育研究の充実並びに人材の育成に寄与することを目的としている。

〈3〉 「西武文理大学と株式会社ムーミン物語との連携協力に関する基本協定」の締結（令和元(2019)年）：株式会社ムーミン物語が運営する「メッツァ」を通じてホスピタリティの推進及び地域の振興並びに人材の育成に寄与することを目的としている。

〈4〉 埼玉東上地域大学教育プラットフォーム(TJUP)への参加：平成30(2018)年に発足した埼玉東上地域大学教育プラットフォーム(TJUP)は、埼玉県内の東武東上線沿線及び西武線沿線の大学、自治体、企業が連携するプラットフォームであり、「多様な高等教育の提供」「生活しやすい地域づくりへの貢献」「地域産業の活性化」を掲げ、自治体や地元企業との協働による地域活性化を目的としている。

本学は昨年度に引き続き、令和2(2020)年度もTJUP地域交流委員会に所属した。令和2(2020)年10月には、大東文化大学、文京学院大学、十文字学園女子大学との協同企画による公開講座『with コロナ時代の「子育て・子育て支援」を考える』を主宰し、企画を成功させた。

〈5〉 彩の国大学コンソーシアム：埼玉県内に所在する16の私立大学が大学相互の結びつきを強め、地域社会との連携を深めることを目的に設立され、10大学間で単位互換制度を設けている。

A-2-② コンテンツ整備

研究シーズ集の刊行：令和元(2019)年度よりサービスイノベーションセンターの事業として、全教員の研究シーズを一覧できる「西武文理大学研究シーズ集」を毎年刊行している。冊子体だけでなく本学ウェブサイトでも公開し、外部からの共同研究の相談や委員委嘱の打診の際などに活用され、研究機関としての発信を積極的に行っている。

(3) A-2の改善・向上方策（将来計画）

令和元(2019)年度に中長期計画の策定を行い、学内組織の整備、地域・社会との産官学連携協定の締結などを進めることにより、「地域とともに」ある大学としての価値を高めることにつながっていると評価する。

【基準Aの自己評価】

開学以来、各学部で推進してきた地域連携活動は、各学部の専門性を生かした教育・研究活動、地域貢献活動として既に定着し、地域社会からの期待も大きい。令和元(2019)年度は、大学の中長期計画の策定・サービスイノベーションセンター等の学内組織体制の整備・学外組織との連携協定の締結などにより、産官学連携活動をより一層推進し、地域の大学としての存在価値を高めている。令和2(2020)年度はCOVID-19により活動の縮小はみられたが地域連携活動を継続することができた。以上より、本学は「地域社会との協働」を十分に実行しているものと評価し、これを今後とも継続・発展させていく。

V. 法令等の遵守状況一覧

学校教育法

	遵守状況	遵守状況の説明	該当基準項目
第83条	○	「学則」第1条に大学の目的を明記している。	1-1
第85条	○	「学則」第3条第1項に学部学科の設置を明記している。	1-2
第87条	○	「学則」第5条に修業年限を明記している。	3-1
第88条	○	「学則」第15条第2項において、転入学者が既に修得した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数は、審議のうえ決定すると定めている。	3-1
第89条	—	早期卒業については設定していないので、該当しない。	3-1
第90条	○	「学則」第10条に入学資格を明記している。	2-1
第92条	○	「学則」第41条に教職員の設置を明記している。	3-2 4-1 4-2
第93条	○	「学則」第42条、第43条、第44条、第45条に教授会の設置と審議事項等を明記している。	4-1
第104条	○	「学則」第33条に学位の授与について明記している。	3-1
第105条	—	履修証明プログラムは設けていないので、該当しない。	3-1
第108条	—	短期大学の設置は無いため、該当しない。	2-1
第109条	○	「西武文理大学内部質保証推進会議規程」及び「西武文理大学 自己点検自己評価委員会規程」に明記しており、本学ウェブサイトで結果を公表している。	6-2
第113条	○	「西武文理大学情報公開規程」を設け、教育研究活動の状況は本学ウェブサイトで公表している。	3-2
第114条	○	「学則」第41条、「西武文理大学事務組織規程」及び「文理佐藤学園組織規程」第19条において明記している。	4-1 4-3
第122条	○	「学則」第14条第2項第1号に編入学について明記している。	2-1
第132条	○	「学則」第14条第2項第3号に編入学について明記している。	2-1

学校教育法施行規則

	遵守状況	遵守状況の説明	該当基準項目
第4条	○	「学則」に明記している。	3-1 3-2
第24条	—	指導要録法令対象外のため非該当。	3-2
第26条 第5項	○	「学則」第53条及び「西武文理大学 学生の懲戒処分に関する規程」に明記している。	4-1
第28条	○	各担当部署において備えている。	3-2
第143条	—	代議員会の制度はないので該当しない。	4-1

西武文理大学

第 146 条	○	「学則」第 15 条第 2 項において、転入学者が既に修得した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数は、審議のうえ決定すると定めている。	3-1
第 147 条	—	早期卒業については設定していないので、該当しない。	3-1
第 148 条	—	本学の修業年限は全学部 4 年であるため、該当しない。	3-1
第 149 条	—	早期卒業については設定していないので、該当しない。	3-1
第 150 条	○	「学則」第 10 条に入学資格を明記している。	2-1
第 151 条	—	飛び級入学制度はないので、該当しない。	2-1
第 152 条	—	飛び級入学制度はないので、該当しない。	2-1
第 153 条	—	飛び級入学制度はないので、該当しない。	2-1
第 154 条	—	飛び級入学制度はないので、該当しない。	2-1
第 161 条	○	「学則」第 14 条に編入学について明記している。	2-1
第 162 条	○	「学則」第 15 条に転入学の規定を設けている。	2-1
第 163 条	○	「学則」第 6 条に学年について明記している。	3-2
第 163 条の 2	—	学年の途中ででの入学の制度はないため、該当しない。	3-1
第 164 条	—	履修証明プログラムは設けていないので、該当しない。	3-1
第 165 条の 2	○	学部ごとに、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを定めており、履修要綱や本学ウェブサイト等で公表している。	1-2 2-1 3-1 3-2 6-3
第 166 条	○	「西武文理大学内部質保証推進会議規程」及び「西武文理大学自己点検自己評価委員会規程」に明記している。	6-2
第 172 条の 2	○	「西武文理大学情報公開規程」を設け、本学ウェブサイトにて教育研究活動等の状況について公表している。	1-2 2-1 3-1 3-2 5-1
第 173 条	○	「学則」第 32 条第 2 項に卒業証書授与について明記している。	3-1
第 178 条	○	「学則」第 14 条に編入学について明記している。	2-1
第 186 条	○	「学則」第 14 条に編入学について明記している。	2-1

大学設置基準

	遵守状況	遵守状況の説明	該当基準項目
第 1 条	○	大学設置基準は最低基準と認識し、水準の向上に努めている。	6-2 6-3
第 2 条	○	「学則」第 3 条に「人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を各学部において学科ごとに定め、公表する」と明記しており、本学ウェブサイトにて公表している。	1-1 1-2

西武文理大学

第2条の2	○	大学として「西武文理大学 全学入学者選抜会議規程」を定め、更に各学部ごとに「西武文理大学 サービス経営学部入試広報委員会規程」、「西武文理大学 看護学部入学者選抜委員会規程」を定め、公正かつ妥当な方法により、適切な体制で実施している。	2-1
第2条の3	○	教務に関する全学及び各学部の委員会等学内諸機関には教員と職員が配置されており、教職連携体制の下で進めている。	2-2
第3条	○	本学の学部学科は教育研究上適切な規模内容であり、教員組織、教員数も大学設置基準に則っている。	1-2
第4条	○	「学則」第3条に学科の設置を明記している。	1-2
第5条	—	該当する課程の設置はない。	1-2
第6条	—	学部以外の教育研究上の基本となる組織を置いていないため、該当しない。	1-2 3-2 4-2
第7条	○	必要な教員組織を学科ごとに設置し、多彩な委員会活動に参画して大学の教育研究を遂行している。年齢構成はやや高めだが、著しい偏りはないと考えている。	3-2 4-2
第10条	○	主要な授業科目、それ以外の授業科目ともに専任の適切な担当者を配置している。また、看護学部の実習科目については助手が補助を行っている。	3-2 4-2
第10条の2	○	基準に則った教育課程の編成に努めている。実務経験の豊富な教員が多く含まれるが、実務家教員としての採用はない。	3-2
第11条	—	該当しない。	3-2 4-2
第12条	○	本学の専任教員は、専ら本学の教育研究に従事している。	3-2 4-2
第13条	○	必要な専任教員数を満たしている。	3-2 4-2
第13条の2	○	「西武文理大学学長選考規程」に明記している。	4-1
第14条	○	「西武文理大学教員選考基準」に明記している。	3-2 4-2
第15条	○	「西武文理大学教員選考基準」に明記している。	3-2 4-2
第16条	○	「西武文理大学教員選考基準」に明記している。	3-2 4-2
第16条の2	○	「西武文理大学教員選考基準」に明記している。	3-2 4-2
第17条	○	「西武文理大学教員選考基準」に明記している。	3-2 4-2
第18条	○	「学則」第4条に収容定員、入学定員、編入学定員を明記している。	2-1
第19条	○	「学則」第22条に教育課程の編成を明記している。学部ごとのカリキュラム・ポリシーを制定し、教養教育にも配慮している。	3-2
第20条	○	「学則」第23条に授業科目の区分を明記している。	3-2

西武文理大学

第 21 条	○	「学則」第 23 条及び別表（教育課程表）に各授業科目の単位数を明記している。	3-1
第 22 条	○	「学則」第 26 条に授業期間を明記している。	3-2
第 23 条	○	履修要綱に「単位制と卒業要件」として記載している。	3-2
第 24 条	○	クラスの分割や履修人数の上限設定などを行い、教育効果を十分に上げられる対応をしている。	2-5
第 25 条	○	「学則」第 23 条に授業科目の区分を明記している。	2-2 3-2
第 25 条の 2	○	履修要綱に明記し、学生へ配布している。	3-1
第 25 条の 3	○	各学部に FD に関する委員会を設置し、「西武文理大学サービス経営学部 FD 専門委員会規程」及び「西武文理大学看護学部 FD 委員会規程」に明記し実施している。	3-2 3-3 4-2
第 26 条	—	昼夜開講制は設けていないため、該当しない。	3-2
第 27 条	○	「学則」第 25 条に単位の授与を明記している。	3-1
第 27 条の 2	○	履修要綱に履修単位の上限を明記している。	3-2
第 28 条	○	「学則」第 28 条第 1 項、第 2 項に他の大学等における授業科目の履修について明記している。	3-1
第 29 条	○	「学則」第 28 条第 1 項に短期大学における授業科目の履修について明記している。	3-1
第 30 条	○	「学則」第 27 条に既修得単位の取扱を明記している。	3-1
第 30 条の 2	—	長期履修制度は設けていないので、該当しない。	3-2
第 31 条	○	「学則」第 46 条及び「西武文理大学科目等履修生規程」に明記している。	3-1 3-2
第 32 条	○	「学則」第 31 条及び第 32 条に卒業の認定について明記している。	3-1
第 33 条	—	授業時間制は設けていないので、該当しない。	3-1
第 34 条	○	教育にふさわしい環境をもち、多目的に使える空地も十分に備えている。	2-5
第 35 条	○	運動場は、校舎と同一の敷地内に設置している。	2-5
第 36 条	○	基準を満たした専用施設を備えている。	2-5
第 37 条	○	本学の設置基準校地面積は 14,800 m ² であるのに対し、実際の校地面積は約 81,708 m ² で、基準を満たしている。	2-5
第 37 条の 2	○	本学の設置基準校舎面積は約 9,289 m ² であるのに対し、実際の校舎面積は約 13,765 m ² で、基準を満たしている。	2-5
第 38 条	○	「西武文理大学図書館規程」に専任職員の配置、「西武文理大学図書館の図書等の収集・保管等に関する基準」に基づき、系統的に収集している。また、大学設置基準を満たした図書館の施設と設備を整えており、資料の提供、他機関との協力に努めている。	2-5
第 39 条	—	該当する学部学科の設置は無い。	2-5
第 39 条の 2	—	該当する学部学科の設置は無い。	2-5
第 40 条	○	必要な種類及び数の機械、器具等を備えている。	2-5
第 40 条の 2	—	校地は一つのため、該当しない。	2-5
第 40 条の 3	○	教育研究にふさわしい環境整備に努めている。	2-5 4-4

西武文理大学

第 40 条の 4	○	大学名、学部名、学科名は、大学として適当であり、教育研究上の目的にふさわしい。	1-1
第 41 条	○	「学則」第 41 条及び「西武文理大学 事務組織規程」により事務組織を設けている。	4-1 4-3
第 42 条	○	「西武文理大学事務組織規程」に教学課が学生の厚生補導を行うことを明記し、対応している。就職支援については、就職課に専任職員を置いている。	2-4 4-1
第 42 条の 2	○	各学部キャリアサポートに関する委員会（サービス経営学部においては「キャリアサポート委員会」、看護学部においては「キャリア開発委員会」、「国家試験対策委員会」）を設置して教職員の有機的連携を図り、適切な体制を整えている。	2-3
第 42 条の 3	○	「西武文理大学 SD 基本規程」を定め、SD 委員会を設置して職員の能力、資質向上を図るための取組みを推進している。	4-3
第 42 条の 3 の 2	—	該当しない。	3-2
第 43 条	—	該当しない。	3-2
第 44 条	—	該当しない。	3-1
第 45 条	—	該当しない。	3-1
第 46 条	—	該当しない。	3-2 4-2
第 47 条	—	該当しない。	2-5
第 48 条	—	該当しない。	2-5
第 49 条	—	該当しない。	2-5
第 49 条の 2	—	該当しない。	3-2
第 49 条の 3	—	該当しない。	4-2
第 49 条の 4	—	該当しない。	4-2
第 57 条	—	該当しない。	1-2
第 58 条	—	該当しない。	2-5
第 60 条	—	該当しない。	2-5 3-2 4-2

学位規則

	遵守状況	遵守状況の説明	該当基準項目
第 2 条	○	「学則」第 33 条に学位の授与について明記している。	3-1
第 10 条	○	「学則」第 33 条に基づき、専攻分野の名称を付記した学位を授与している。	3-1
第 13 条	○	「学則」第 31 条、第 32 条に卒業要件など学士の学位に必要な事項を明記している。	3-1

西武文理大学

私立学校法

	遵守 状況	遵守状況の説明	該当 基準項目
第 24 条	○	「寄附行為」第 3 条に学園の責務を明記している。	5-1
第 26 条の 2	○	「寄附行為」第 4 条に特別の利益供与の禁止を明記している。	5-1
第 33 条の 2	○	「寄附行為」第 45 条第 2 項に備置及び閲覧について明記している。 また、本学ウェブサイトでも公表している。	5-1
第 35 条	○	「寄附行為」第 8 条第 1 項に役員（理事 9 人、監事 2 人）を明記している。第 2 項に理事長の定めを設けている。	5-2 5-3
第 35 条の 2	○	「寄附行為」第 15 条第 1 項に学園と役員（理事 9 人、監事 2 人）の関係を明記している。	5-2 5-3
第 36 条	○	「寄附行為」第 26 条に理事会に関する事項を明記している。	5-2
第 37 条	○	「寄附行為」第 18 条に理事長の職務、第 20 条に理事長職務の代理、 第 23 条に監事の職務を明記している。	5-2 5-3
第 38 条	○	「寄附行為」第 9 条、第 10 条、第 11 条に、理事及び監事の選任に 関する事項を明記している。	5-2
第 39 条	○	「寄附行為」第 10 条第 1 項に監事の選任要件を明記している。	5-2
第 40 条	○	「寄附行為」第 13 条に役員（理事 9 人、監事 2 人）の補充を明記している。	5-2
第 41 条	○	「寄附行為」第 29 条に評議員会（定数 19 人）に関する事項を明記 している。	5-3
第 42 条	○	「寄附行為」第 31 条に評議員会への諮問事項を明記している。	5-3
第 43 条	○	「寄附行為」第 32 条に評議員会の意見具申等を明記している。	5-3
第 44 条	○	「寄附行為」第 33 条に評議員会の選任に関する事項を明記してい る。	5-3
第 44 条の 2	○	「寄附行為」第 15 条第 3 項に役員（理事 9 人、監事 2 人）の損害賠償を明記している。	5-2 5-3
第 44 条の 3	○	「寄附行為」第 15 条第 4 項に役員（理事 9 人、監事 2 人）の第三者に対する損害賠償を明 記している。	5-2 5-3
第 44 条の 4	○	私立学校法に則り対応する。	5-2 5-3
第 45 条	○	「寄附行為」第 52 条第 1 項に寄附行為の変更について明記してい る。	5-1
第 45 条の 2	○	「寄附行為」第 42 条第 1 項に予算及び事業計画の作成を明記して いる。第 2 項に中期的な計画の作成を明記している。	1-2 5-4 6-3
第 46 条	○	「寄附行為」第 44 条に決算等の評議員会への報告を明記している。	5-3
第 47 条	○	「寄附行為」第 45 条に書類等の備付け及び閲覧について明記し、 それぞれ対応している。	5-1
第 48 条	○	「寄附行為」第 25 条に役員（理事 9 人、監事 2 人）の報酬に関する事項を明記し、役員報 酬規程及び支給基準に基づいて支給している。	5-2 5-3
第 49 条	○	「寄附行為」第 48 条に会計年度を明記している。	5-1

西武文理大学

第 63 条の 2	○	「寄附行為」第 46 条に情報の公表を明記しており、該当する事項を本学ウェブサイトで公表している。	5-1
-----------	---	---	-----

学校教育法（大学院関係） 該当なし

	遵守 状況	遵守状況の説明	該当 基準項目
第 99 条	—		1-1
第 100 条	—		1-2
第 102 条	—		2-1

学校教育法施行規則（大学院関係） 該当なし

	遵守 状況	遵守状況の説明	該当 基準項目
第 155 条	—		2-1
第 156 条	—		2-1
第 157 条	—		2-1
第 158 条	—		2-1
第 159 条	—		2-1
第 160 条	—		2-1

大学院設置基準 該当なし

	遵守 状況	遵守状況の説明	該当 基準項目
第 1 条	—		6-2 6-3
第 1 条の 2	—		1-1 1-2
第 1 条の 3	—		2-1
第 1 条の 4	—		2-2
第 2 条	—		1-2
第 2 条の 2	—		1-2
第 3 条	—		1-2
第 4 条	—		1-2
第 5 条	—		1-2
第 6 条	—		1-2
第 7 条	—		1-2
第 7 条の 2	—		1-2 3-2 4-2

西武文理大学

第7条の3	—		1-2 3-2 4-2
第8条	—		3-2 4-2
第9条	—		3-2 4-2
第10条	—		2-1
第11条	—		3-2
第12条	—		2-2 3-2
第13条	—		2-2 3-2
第14条	—		3-2
第14条の2	—		3-1
第14条の3	—		3-3 4-2
第15条	—		2-2 2-5 3-1 3-2
第16条	—		3-1
第17条	—		3-1
第19条	—		2-5
第20条	—		2-5
第21条	—		2-5
第22条	—		2-5
第22条の2	—		2-5
第22条の3	—		2-5 4-4
第22条の4	—		1-1
第23条	—		1-1 1-2
第24条	—		2-5
第25条	—		3-2
第26条	—		3-2
第27条	—		3-2 4-2
第28条	—		2-2

西武文理大学

			3-1 3-2
第29条	—		2-5
第30条	—		2-2 3-2
第30条の2	—		3-2
第31条	—		3-2
第32条	—		3-1
第33条	—		3-1
第34条	—		2-5
第34条の2	—		3-2
第34条の3	—		4-2
第42条	—		4-1 4-3
第43条	—		4-3
第45条	—		1-2
第46条	—		2-5 4-2

専門職大学院設置基準 該当なし

	遵守 状況	遵守状況の説明	該当 基準項目
第1条	—		6-2 6-3
第2条	—		1-2
第3条	—		3-1
第4条	—		3-2 4-2
第5条	—		3-2 4-2
第6条	—		3-2
第6条の2	—		3-2
第7条	—		2-5
第8条	—		2-2 3-2
第9条	—		2-2 3-2
第10条	—		3-1
第11条	—		3-2

			3-3 4-2
第 12 条	—		3-2
第 13 条	—		3-1
第 14 条	—		3-1
第 15 条	—		3-1
第 16 条	—		3-1
第 17 条	—		1-2 2-2 2-5 3-2 4-2 4-3
第 18 条	—		1-2 3-1 3-2
第 19 条	—		2-1
第 20 条	—		2-1
第 21 条	—		3-1
第 22 条	—		3-1
第 23 条	—		3-1
第 24 条	—		3-1
第 25 条	—		3-1
第 26 条	—		1-2 3-1 3-2
第 27 条	—		3-1
第 28 条	—		3-1
第 29 条	—		3-1
第 30 条	—		3-1
第 31 条	—		3-2
第 32 条	—		3-2
第 33 条	—		3-1
第 34 条	—		3-1
第 42 条	—		6-2 6-3

学位規則（大学院関係）該当なし

	遵守 状況	遵守状況の説明	該当 基準項目
第3条	—		3-1
第4条	—		3-1
第5条	—		3-1
第12条	—		3-1

大学通信教育設置基準 該当なし

	遵守 状況	遵守状況の説明	該当 基準項目
第1条	—		6-2 6-3
第2条	—		3-2
第3条	—		2-2 3-2
第4条	—		3-2
第5条	—		3-1
第6条	—		3-1
第7条	—		3-1
第9条	—		3-2 4-2
第10条	—		2-5
第11条	—		2-5
第12条	—		2-2 3-2
第13条	—		6-2 6-3

目 次

【共通基礎】	共通基礎データ 様式1	1
	共通基礎データ 様式2	3
【表2-1】	学部、学科別在籍者数（過去5年間）	5
【表2-3】	学部、学科別退学者数及び留年者数の推移（過去3年間）	7
【表2-4】	就職相談室等の状況	8
【表2-5】	就職の状況（過去3年間）	9
【表2-6】	卒業後の進路先の状況（前年度実績）	10
【表2-7】	大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）	11
【表2-8】	学生の課外活動への支援状況（前年度実績）	12
【表2-9】	学生相談室、保健室等の状況	13
【表2-11】	図書館の開館状況	14
【表2-12】	情報センター等の状況	15
【表3-1】	授業科目の概要	16
【表3-2】	成績評価基準	36
【表3-3】	修得単位状況（前年度実績）	37
【表3-4】	年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）	39
【表4-1】	学部、学科の開設授業科目における専兼比率	40
【表4-2】	職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）	42
【表5-1】	財務情報の公表	43
【表5-2】	事業活動収支(法人全体のもの)	44
【表5-3】	事業活動収支(大学単独)	45
【表5-4】	貸借対照表(法人全体のもの)	46
【表5-5】	金融資産の状況	47

共通基礎データ様式【大学用】様式1(令和3年5月1日現在)

事項		記入欄						備考			
大学の名称		西武文理大学									
学校本部の所在地		埼玉県狭山市柏原新田311-1									
教育研究組織	学部・学科等の名称	開設年月日		所在地				備考			
	サービス経営学部	平成11年4月1日		埼玉県狭山市柏原新田311-1							
	サービス経営学科 健康福祉マネジメント科	平成19年4月1日		埼玉県狭山市柏原新田311-1							
	看護学部 看護学科	平成21年4月1日		埼玉県狭山市柏原新田311-1							
教員組織	学部・学科等の名称	専任教員等								備考	
		教授	准教授	講師	助教	計	基準数	うち教授数	助手		非常勤教員
	サービス経営学部サービス経営学科	15人	5人	4人	1人	25人	12人	6人	0人	34人	31.53人
	健康福祉マネジメント学科	4人	2人	3人	0人	9人	8人	4人	0人	24人	11.79人
	看護学部看護学科	8人	2人	10人	9人	29人	12人	6人	0人	24人	11.79人
(大学全体の取替定員に応じた教員数)	—	—	—	—	—	50人	25人	—	—	—	
計	27人	9人	17人	10人	63人	32人	16人	0人	58人	22.44人	
施設・設備等	校地等	区分	基準面積	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計	備考		
		校舎敷地面積		39,029 m ²				39,029 m ²			
		運動場用地	14,800 m ²	14,285 m ²				14,285 m ²			
		校地面積計		53,314	0	0		53,314			
		その他		32,790 m ²				32,790 m ²			
	区分	基準面積	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計				
	校舎面積計	9,288 m ²	13,136 m ²				13,136 m ²				
	教員研究室	学部・研究科等の名称	室数								
		サービス経営学部	34室								
		看護学部	29室								
教室等施設	区分	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設					
	1号館	6室	1室	3室	3室	3室					
	2号館	12				2					
	8号館	7		3							
図書館・図書資料等	図書館等の名称	面積	閲覧座席数								
	1号館図書館	180 m ²	37席								
	2号館図書館	568 m ²	234席								
	図書館等の名称	図書(うち外国書)	学術雑誌(うち外国書)		電子ジャーナル(うち国外)						
	1号館図書館	64,523 [4,711] 冊	87 [4] 種		6 [6] 種						
	2号館図書館	18,534 [1,419] 冊	140 [17] 種		0 [0] 種						
計	83057 [6,130]	227 [21]		6 [6]							
体育館	面積										
	1号館	558.36 m ²									
△△キャンパス	-										

〔注〕

- 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、別科・専攻科、研究所等ごとに記載してください（通信教育課程を含む）。
- 2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織や、附置研究所、附属病院等がある場合には、「別科・専攻科等」の欄に記載してください。
- 3 所在地について、2以上の校地において行う場合で当該校地にキャンパス名称があれば、当該所在地の後に「〇〇キャンパス」と記載してください。
- 4 教員組織の欄には、教育研究組織の欄に記載した組織単位で専任教員等及び非常勤教員の数を記入してください。また、上記2に記載した、学部教育を担当する独立の組織がある場合には、組織名は、「学部・学科等の名称」の欄に「その他の組織等（〇〇）」と記載し、専任教員等及び非常勤教員の数を記載してください。なお、その場合は、「基準数（及び「教授数）」及び「専任教員一人あたりの在籍学生数」の欄は「—」としてください。
- 5 専任教員数の記入に際しては、休職、サバティカル制度等により一時的に大学を離れている場合も専任教員に算入してください。ただし、大学設置基準第11条における「授業を担当しない教員」は含めないでください。
- 6 「非常勤教員」の欄には、客員教員や特任教員等で専任の教員は含みません。
- 7 他の学部・学科等に所属する専任の教員であって、当該学部・学科等の授業科目を担当する教員（兼任）は、「非常勤教員」の欄には含めないでください。また、「専任教員等」の各欄にも含めないでください。
- 8 専任教員、研究指導教員及び研究指導補助教員の基準数については、それぞれ以下に定める教員数を記載してください。
 - ・大学設置基準第13条別表第一及び別表第二（備考に規定する事項を含む。）
 - ・大学通信教育設置基準第9条別表第一（備考に規定する事項を含む。）
 - ・大学院設置基準第9条の規定に基づく「大学院に専攻ごとに置くものと定める教員の数について定める件」（平成11年文部省告示第175号）別表第一、別表第二及び別表第三（備考に規定する事項を含む。）
 - ・「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」（平成15年文部科学省告示第53号）第1条及び第2条
- 9 「うち実務家専任教員数」「うちみなし専任教員数」の欄については、「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」（平成15年文部科学省告示第53号）第2条に定める実務の経験及び高度の実務の能力を有する専任教員（実務家専任教員）、及び1年につき4単位以上の授業科目を担当し教育課程の編成その他専門職学位課程を置く組織の運営に責任を担う専任教員以外の者（みなし専任教員）の教員数を記入してください。
- 10 「学士課程」のうち、薬学関係（臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの）の学部・学科等については、「専任教員等」欄に記入した専任教員のうちの実務家教員の数を「備考欄」に記入してください。実務家教員中にみなし専任教員がいる場合は、さらにその内数を実務家教員の数に（ ）で添えて記入してください。なお、ここにいる「実務家教員」及び「みなし専任教員」については、それぞれ「大学設置基準別表第一備考第九号の規定に基づき薬学関係（臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの）の学部に係る専任教員について定める件」（平成16年文部科学省告示第175号）第1項及び同第2項に定める教員を指します。
- 11 「専任教員1人あたりの在籍学生数」の欄には、様式2の在籍学生数/本表の専任教員数計により、算出してください。
- 12 「校舎敷地面積」、「運動場用地」の欄は、大学設置基準上算入できるものを合せてください。
- 13 寄宿舎その他大学の附属病院以外の附属施設（大学設置基準第9条第1項を参照）用地、附置研究所用地、駐車場、大学生協用地など大学設置基準上「校地」に算入できない面積は「校地等」の「その他」の欄に記入してください。
- 14 「校舎面積計」の欄は、学校基本調査の学校施設調査票（様式第20号）における学校建物の用途別面積の「校舎」の面積の合計としてください。
- 15 校地面積、校舎面積の「専用」の欄には、当該大学が専用で使用する面積を記入してください。「共用」の欄には、当該大学が他の学校等と共用する面積を記入してください。「共用する他の学校等の専用」の欄には、当該大学の敷地を共用する他の学校等が専用で使用する敷地面積を記入してください。
- 16 「基準面積」の欄は、大学設置基準第37条における「大学における校地」の面積（附属病院以外の附属施設用地及び寄宿舎の面積を除く。）または大学通信教育設置基準第10条の校舎等の施設面積としてください。
- 17 「教員研究室」の欄は、専任教員数に算入していない教員の研究室は記入する必要はありません。なお、複数の助教等が共同して1室で執務する場合は、教員数を室数に換算してください。

共通基礎データ様式【大学用】様式2(令和3年5月1日現在)

学部名	学科名	項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	入学定員に対する平均比率	備考
サービス経営学部	未所属	志願者数	290	295	498	754	386	94%	
		合格者数	245	238	405	393	318		
		入学者数	220	196	312	351	231		
		入学定員	280	280	280	280	280		
		入学定員充足率	79%	70%	111%	125%	83%		
		在籍学生数	1,017	911	922	1,023	1,072		
		収容定員	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120		
収容定員充足率	91%	81%	82%	91%	96%				
学部合計		志願者数	290	295	498	754	386	94%	
		合格者数	245	238	405	393	318		
		入学者数	220	196	312	351	231		
		入学定員	280	280	280	280	280		
		入学定員充足率	79%	70%	111%	125%	83%		
		在籍学生数	1,017	911	922	1,023	1,072		
		収容定員	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120		
収容定員充足率	91%	81%	82%	91%	96%				

学部名	学科名	項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	入学定員に対する平均比率	備考
看護学部	看護学科	志願者数	350	348	324	259	278	113%	
		合格者数	228	194	183	179	171		
		入学者数	98	101	89	76	89		
		入学定員	80	80	80	80	80		
		入学定員充足率	123%	126%	111%	95%	111%		
		在籍学生数	360	377	370	357	342		
		収容定員	320	320	320	320	320		
収容定員充足率	113%	118%	116%	112%	107%				
学部合計		志願者数	350	348	324	259	278	113%	
		合格者数	228	194	183	179	171		
		入学者数	98	101	89	76	89		
		入学定員	80	80	80	80	80		
		入学定員充足率	123%	126%	111%	95%	111%		
		在籍学生数	360	377	370	357	342		
		収容定員	320	320	320	320	320		
収容定員充足率	113%	118%	116%	112%	107%				

<編入学>

学部名	学科名	項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	備考
サービス経営 学部	サービス経営 学科	入学者数(2年次)	-					
		入学定員(2年次)	-					
		入学者数(3年次)	8	9	7	7	16	
		入学定員(3年次)	20	20	20	20	20	
		入学者数(4年次)						
		入学定員(4年次)						
学部合計		入学者数(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	8	9	7	7	16	
		入学定員(3年次)	20	20	20	20	20	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	

[注]

- 1 学生を募集している学部・学科（課程）、研究科・専攻、専攻科・別科等ごとに行を追加して作成してください。
なお、学部・学科等を追加する場合は、直下に追加しないと集計値がずれてしまうので、注意して下さい。
- 2 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
- 3 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載してください。
- 4 学部・学科、研究科・専攻等が完成年度に達していない場合、その旨を備考に記載してください。
- 5 募集定員が若干名の場合は、「0」と記載し、入学者数については実入学者数を記載してください。
- 6 入学定員充足率は、入学定員に対する入学者の割合、収容定員充足率は、収容定員に対する在籍学生数の割合としてください。
- 7 入学定員に対する平均比率は、過去5年分の入学定員に対する入学者の比率を平均したものが自動計算されます。
- 8 最新年度の秋入学については別途確認します。
- 9 編入学の定員を設定している場合、上の表（<編入学>の表ではない方）の入学定員には、編入学の定員を加えないでください。

表2-1

学部、学科別在籍者数（過去5年間）

学部	学科	平成29年度				平成30年度				令和元年度			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)
サービス 経営学部	サービス 経営学科	725	188	0	1	658	177	0	1	574	188	0	2
	健康福祉 マネジメント学科	101	5	0	0	82	14	0	0	53	4	0	0
	1年生	220	65	0	0	196	68	0	0	312	72	0	0
サービス経営学部 合計		1046	258	0	1	936	259	0	1	939	264	0	2
看護学部	看護学科	360	0	3	0	377	0	3	0	370	0	4	0
看護学部合計		360	0	3	0	377	0	3	0	370	0	4	0

【学部合計】

サービス経営学部 合計	1046	258	0	1	936	259	0	1	939	264	0	2
看護学部合計	360	0	3	0	377	0	3	0	370	0	4	0
総合計	1406	258	3	1	1313	259	3	1	1309	264	4	2

*次ページあり

学部	学科	令和2年度				令和3年度				備考
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	
サービス 経営学部	サービス 経営学科	640	190	0	2	759	181			
	健康福祉 マネジメント学科	50	3	0	0	82	0			
	1年生	351	30	0	0	231	27			
サービス経営学部 合計		1041	223	0	2	1072	208	0	0	
看護学部	看護学科	357	0	2	0	342	0			
看護学部合計		357	0	2	0	342	0	0	0	

【学部合計】

サービス経営学部 合計	1041	223	0	2	1072	208	0	0	
看護学部合計	357	0	2	0	342	0	0	0	
総合計	1398	223	2	2	1414	208	0	0	

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。
 ② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は在留資格「留学」を持つ外国人学生をいう。科目等履修生等は含めないこと。

表2-3

学部、学科別退学者数及び留年者数の推移（過去3年間）

【退学者】

学部	学科	平成30年度					令和元年度					令和2年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
サービス経営学部	サービス経営学科	0	8	8	17	33	0	9	6	20	35		5	5	10	20
	健康福祉マネジメント学科	0	10	1	6	17	0	4	1	3	8		3		1	4
	未所属	9				9	21				21	14				14
サービス経営学部計		9	18	9	23	59	21	13	7	23	64	14	8	5	11	38
看護学部	看護学科	1	7	0	1	9	2	6	5	0	13	3	6	5	0	14
看護学部計		1	7	0	1	9	2	6	5	0	13	3	6	5	0	14
合 計		10	25	9	24	68	23	19	12	23	77	17	14	10	11	52

① 退学者数には、除籍者も含めること。

② 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。

③ 毎年度3月31日現在の退学者数を記載すること。

【留年者】

学部	学科	平成30年度					令和元年度					令和2年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
サービス経営学部	サービス経営学科	0	0	0	21	21	0	0	0	24	24				21	21
	健康福祉マネジメント学科	0	0	0	4	4	0	0	0	5	5				5	5
サービス経営学部計		0	0	0	25	25	0	0	0	29	29				26	26
看護学部	看護学科	0	11	0	0	11	0	13	0	8	21	0	7	0	14	21
看護学部計		0	11	0	0	11	0	13	0	8	21	0	7	0	14	21
合 計		0	11	0	25	36	0	13	0	37	50	0	5	0	40	45

① 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者は含めないこと（進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含めないこと）。

表2-4
就職相談室等の状況

名称	スタッフ数	開室日数 週当たり	開室時間	備 考
就職課	3	6	9:00 ~ 17:30	専任職員3名

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのおのの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② スタッフの種類（教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ③ 週当たりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ④ 開室時間については学期中の平日における開室時間を記載すること。

表2-5
就職の状況（過去3年間）

【学部】

学部	学科	平成30年度					令和元年度					令和2年度				
		卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数
サービス 経営学部	サービス 経営学科	235	191	191	100.0%		174	147	146	99.3%		162	131	127	96.9%	
	健康福祉マ ネジメント 学科	22	31	30	96.8%		19	12	12	100.0%		13	13	13	100.0%	
サービス経営学部計		257	222	221	99.5%	0	193	159	158	99.4%		175	144	140	97.2%	
看護学部	看護学科	86	78	78	100.0%		74	67	65	97.0%		87	85	80	94.1%	
看護学部計		86	78	78	100.0%		74	67	65	97.0%		87	85	80	94.1%	
合 計		343	300	299	99.7%	8,950	267	226	223	98.7%	8,453	262	229	220	96.1%	

- ① 就職率は就職希望者に対し、実際に就職した就職者の割合を記載すること。
 ② 学部、研究科について記載すること（通信教育は記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。

表2-6
卒業後の進路先の状況（令和2年度実績）

	サービス経営学部		看護学部		
	人数(人)	(%)	(人)	(%)	
就職	農業、林業		0.0%	0.0%	
	漁業		0.0%	0.0%	
	鉱業、採石業、 砂利採取業		0.0%	0.0%	
	建設業	5	2.8%	0.0%	
	製造業	4	2.3%	0.0%	
	電気・ガス・ 熱供給・水道業	1	0.6%	0.0%	
	情報通信業	7	4.0%	0.0%	
	運輸業、郵便業	2	1.1%	0.0%	
	卸売・小売業	36	20.3%	0.0%	
	金融・保険業	7	4.0%	0.0%	
	不動産業、 物品賃貸業	19	10.7%	0.0%	
	学術研究、専門・技 術サービス業	1	0.6%	0.0%	
	宿泊業、 飲食サービス業	12	6.8%	0.0%	
	生活関連サービス 業、娯楽業	17	9.6%	0.0%	
	教育、学習支援業	3	1.7%	0.0%	
	医療、福祉	14	7.9%	79	90.8%
	複合サービス事業		0.0%		0.0%
	その他サービス業	9	5.1%		0.0%
	公務	1	0.6%		0.0%
	上記以外	2	1.1%	1	1.1%
	就職者合計	140	79.1%	80	92.0%
進学	他の大学		0.0%	0.0%	
	他の高等教育機関		0.0%	0.0%	
	自大学院		0.0%	0.0%	
	他大学院		0.0%	1	1.1%
進学者合計	0	0.0%	1	1.1%	
その他	無業者・未定者	37	20.9%	6	6.9%
	卒業者・修了者合計	177	100.0%	87	100.0%

- ① 「人数」欄は、学部、研究科ごとの進路先への人数を記載すること。
- ② 各学部、研究科の卒業生、修了者の合計に対する各進路先の人数をパーセンテージで算出し、記載すること。
- ③ 就職の項目にある「上記以外」の例：NGO団体、国際機関など。
- ④ 就職しつつ進学した場合は、先に決定したほうに記載すること。
- ⑤ 学部、研究科について記載すること（通信教育は記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。

表2-7
大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（令和2年度実績）

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数(a)	在籍学生総数(b)	在籍学生総数に対する比率 $a/b*100$	月額支給総額(c)	1件あたりの月額支給額 c/a	備考 (授業料免除制度がある場合は、その基準を記載すること。)
学修支援奨学金(サービス経営学部)	学内	給付	5	1041	0.48%	155,250	31,050	経済的な理由で修学が困難で、学業優秀・品行方正な学生。
学修支援奨学金(看護学部)	学内	給付	9	357	2.52%	225,000	25,000	
私費外国人留学生授業料等減免制度	学内	給付	215	222	96.85%	6,770,250	31,490	在留資格が「留学」であること。国費留学生ではないこと。経済的に修学が困難な状況であること。
外国人留学生奨学金	学内	給付	9	222	4.05%	158,625	17,625	経済的な理由により修学が困難で、学業成績が優秀な外国人留学生。
奨学生奨学金・AO入試奨学生	学内	給付	12	1041	1.15%	306,500	25,542	入学後の年度通産の学業成績が学年の上位5%または10%以内に入っていること。
奨学生奨学金・AO入試奨学生(スポーツ)	学内	給付	11	1041	1.06%	264,000	24,000	年度ごとに通算した授業への出席率が90%以上、かつGPAが1.5以上で所定する指定化部会の監督及び学部長から推薦を得る。
奨学生奨学金・指定校入試奨学生	学内	給付	19	1398	1.36%	479,250	25,224	入学後の年度通産の学業成績が学年の上位5%または10%以内に入っていること。
奨学生奨学金・一般入試奨学生(サービス経営)	学内	給付	11	1041	1.06%	371,250	33,750	入学後の年度通産の学業成績が学年の上位5%または10%以内に入っていること。
奨学生奨学金・一般入試奨学生(看護)	学内	給付	2	357	0.56%	83,333	41,666	入学後の年度通産の学業成績が学年の上位5%または10%以内に入っていること。
奨学金奨学金・センター試験利用(サービス経営)	学内	給付	2	1041	0.19%	67,500	33,750	入学後の年度通産の学業成績が学年の上位5%または10%以内に入っていること。
奨学金奨学金・センター試験利用(看護)	学内	給付	1	357	0.28%	41,666	41,666	入学後の年度通産の学業成績が学年の上位5%または10%以内に入っていること。
就職支援講座受講援助奨学金	学内	給付	8	1041	0.77%	66,900	8,363	支払いは1費格ごと
資格検定試験受験援助奨学金	学内	給付	51	1041	4.90%	167,630	3,287	
資格取得奨励金	学内	給付	5	1041	0.48%	110,000	22,000	
国際交流奨学金(中期留学留学奨学金)	学内	給付	0	1176	0.00%	0	0	
国際交流奨学金(短期海外研修奨学金)	学内	給付	0	1176	0.00%	0	0	

- ① 前年度実績をもとに記載すること。
- ② 在籍学生総数は前年度全体の学生数で、卒業生を含んだ人数（3月31日現在）を記載すること。
- ③ 奨学金の名称の欄は、種類別等のタイトルごとにまとめて記載すること。
- ④ 学部学生、大学院学生、新入生、留学生等に限定した奨学金等については、「在籍学生総数」欄には学部学生、大学院学生、新入生、留学生等の総数のみ記載すること。
- ⑤ 留学生や特別な支援が必要な学生に対する奨学金、授業料免除等がある場合は、記載すること。
- ⑥ 授業料免除制度がある場合は、その基準を備考に記載すること。
- ⑦ 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象など、大きな区分で記載すること。
- ⑧ 年次支給の場合も、月額支給額を算出して記載すること。
- ⑨ 一つの奨学金等に複数の種類や実施方法がある場合、種類や方法別にすべて記載すること。

表2-8
 学生の課外活動への支援状況（令和2年度実績）

	活動資金支援			その他（資金支援以外の支援策等）	
	件数	金額	1件あたりの金額	件数	支援の方法を具体的に記載
サークル活動	2		女子ラクロス ￥350,000 男子バスケ ￥570,000	—	教室等の貸し出し、顧問の引率交通費、フットサル場の照明などを実施
ボランティア活動	0	0	0	—	ヒューマンサービスセンターからの情報提供
起業活動	0	0	0	0	

※学生団体の活動資金に対する補助が学友会から出ている。

表2-9

学生相談室、保健室等の状況

名称	スタッフ数	開室日数 週当たり	開室時間	備考
学生相談室	1	3	9:00 ~ 17:00	非常勤:カウンセラー
保健センター(医務室)	1	5	9:00 ~ 17:00	非常勤:看護師

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのこの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ③ 週当たりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ④ 開室時間については学期中の平日における開館時間を記載すること。

表2-11
図書館の開館状況

図書館の名称	スタッフ数	開館日数 週当たり	開館時間	備 考
1号館図書館		5	9:00 ~ 17:00	月～金のみ開館。ただし、祝日等で平常授業実施日は、通常どおり開館。
2号館図書館		6	9:00 ~ 20:00	授業期間中:月～金は左記のとおり。土曜日は9:00～13:20。 長期休業期間中は、月～金9:00～17:00のみ開館。
合計	5			スタッフ内訳 職員:1名、パート職員:2名 派遣職員:2名

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのこの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② スタッフの種類（教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ③ 週当たりの開館日数については学期中の週当たりの実際開館日数を記載すること。
- ④ 開館時間については学期中の平日における開館時間を記載すること。

表2-12
情報センター等の状況

情報センター等の名称	座席数	コンピュータ 台数	開館時間等	開館日数 週当たり	スタッフ数 該当する場合のみ記載
コンピュータ室	通常 208 (新型コロナウイルス 感染対策のため の座席数 109)	208	9:00 ~ 20:00	6	2

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのおのの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② コンピュータ台数については学生が利用可能な状態にある情報教育用のコンピュータの台数について記載すること。サーバ用途のコンピュータや倉庫に保管されているなどの遊休状態のものは含めない。
- ③ 週当たりの開館日数については学期中の週当たりの実際開館日数を記載すること。
- ④ 開館時間については学期中の平日における開館時間を記載すること。

表3-1
授業科目の概要
サービス経済学部サービス経済学科(1)年度入学生)

区 分	授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数			専任教員の配置			他教 学科	全学 共通	備 考
			必修	選択	自由	教員 数	准教員 数	助教 数			
全学 共通科目	社会科学領域科目	社会学概論	1 前	2			1			○	12単位以上(選択必修)
		社会学概論Ⅱ	1 前	2						○	
		社会学概論Ⅲ(憲法含む)	1 前	2			1			○	
		社会学概論Ⅳ(憲法含む)	1 後	2			1			○	
		現代社会と国家・福祉	1 後	2			1	1		○	
		社会学概論Ⅴ	1 後	2						○	
		現代社会学論	2 前	2						○	
		社会学Ⅵ論	2 後	2						○	
	社会学Ⅶ論	3 前	2			1			○		
	人間理解領域科目	日常生活と健康	1 前	2					1	○	
		社会学Ⅷ	1 前	2						○	
		社会学Ⅸ	1 後	2						○	
社会学Ⅹ		1 後	2						○		
環境理解領域科目	社会学Ⅺ	1 後	2						○		
	社会学Ⅻ	2 前	2						○		
	社会学Ⅼ	2 前	2			1	1		○		
	社会学Ⅽ	2 後	2						○		
	社会学Ⅾ	2 後	2						○		
体育・健康理解科目	社会学Ⅿ	1 前	2						○		
	社会学ⅰ	1 後	2						○		
総合 教育 科目	ホスピタリティとコミュニケーション理解科目	ホスピタリティ概論	1 前	2			4	1	1	○	
		対人関係基礎演習	1 前	2			3	2	1	○	
		対人関係応用演習	1 後	2			3	2	1	○	
		英語Ⅰ	1 前	1				1		1	○
		初級英会話	1 後	1				1		1	○
		英語Ⅱ	2 前	2				1		1	○
		英語Ⅲ	2 後	2				1		1	○
		サービス英語Ⅰ	2 前	2							○
		サービス英語Ⅱ	2 後	2							○
		総合英語	1 前	2				1			○
		Service English Communication	1 前	2							○
		フランス語Ⅰ	2 前	2							○
		フランス語Ⅱ	2 後	2							○
		中国語Ⅰ	2 前	2							○
		中国語Ⅱ	2 後	2							○
		ビジネス日本語	2 前	2							○
		中級英会話	3 前	1							○
		上級英会話	3 後	1							○
英語コミュニケーションⅠ	3 前	1							○		
英語コミュニケーションⅡ	3 後	1							○		
アカデミック・スキル科目	アカデミック・スキル	1 前	2			2	2	1	1	○	
	英語処理Ⅰ	1 後	2			1				○	
	英語処理Ⅱ	2 前	2							○	
	英語処理Ⅲ	1 後	2			2				○	
	英語処理Ⅳ	2 前	2							○	
	プレゼンテーション・スキルⅠ	1 後	2					1		○	
	プレゼンテーション・スキルⅡ	2 前	2					1		○	
	統計・定量的分析手法	2 後	2			1				○	
ロジカルシンキング	2 後	2							○		

専攻	科目名	単位数	履修年次				履修可能人数	履修可能単位
			1	2	3	4		
専門基礎科目	計算機科学	1	前	1			0	14 0 5 1
	簿記法	1	前	2			0	
	応用英語	1	後	2	1		0	
	基礎経営学	1	後	1	4	1	0	
	サービス・マネジメント論	1	後	2	3		0	
	マーケティング	1	後	2	3	1	0	
	会計学概論	1	後	2	2		0	
応用基礎科目	IT経営学	1	後	2		1	0	
	日本語I	1	前	2			0	
	日本語II	1	後	2			0	
総合基礎科目	日本語III	2	前	2			0	
	サービス・ラーニング	1	前後	2		1	0	
	マーケティング・シミュレーション	1	前後	2	4		0	
キャリア教育科目	グローバル・プロダクトI	1	前	2			0	2 協同以上(履修可能)
	グローバル・プロダクトII	1	前	2			0	
	チームワーク・ラーニング	2	前後	2	1	2	0	
	リーダーシップ・ラーニング	3	前後	2	1	1	0	
	キャリア・ガイダンスI	3	前	2			0	
	キャリア・ガイダンスII	3	後	2			0	
	フィールドワーク	1	前後	2	1		0	
	海外フィールドワーク	1	前	2			0	
	社会実習I	1	前後	2	6	3	0	
	社会実習II	2	後	2	1		0	
	総合実習I	4	前後	2		1	0	
	総合実習II	2	前後	2			0	
	日本語実習I	1	前後	2			0	
	日本語実習II	1	後	2	1	2	0	
	インターンシップI	3	前	2	1	2	0	
インターンシップII	2	後	2	1	2	0		
キャリア科目	キャリア論	2	後	2	1		0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	キャリア開発Ia	1	前	1	1	2	1	
	キャリア開発Ib	1	後	1	1	2	1	
	キャリア開発IIa	2	前	1	3	2	2	
	キャリア開発IIb	2	後	1	3			
	キャリア開発IIIa	3	前	1	3			
	キャリア開発IIIb	3	後	1	3			
	キャリア開発IVa	4	前	1	1	2		
	キャリア開発IVb	4	後	1	1	2		
	履習科目	基礎実習(ホスピタリティ・ツーリズム)	2	通年	4	5	1	
基礎実習(サービス・マネジメント)		2	通年	4	6	2		
基礎実習(グローバル経済)		2	通年	4	3	2		
基礎実習(社会福祉)		2	通年	4	1		1	
基礎実習(健康サービス)		2	通年	4	3			
専門実習(ホスピタリティ・ツーリズム)		3	通年	5	5	1		
専門実習(サービス・マネジメント)		3	通年	4	6	2		
専門実習(グローバル経済)		3	通年	4	3	2		
専門実習(社会福祉)		3	通年	4	1		1	
専門実習(健康サービス)		3	通年	4	3			
卒業研究(ホスピタリティ・ツーリズム)		4	通年	4	5	1		
卒業研究(サービス・マネジメント)		4	通年	4	6	2		
卒業研究(グローバル経済)		4	通年	4	3	2		
卒業研究(社会福祉)		4	通年	4	1		1	
卒業研究(健康サービス)		4	通年	4	3		1	

専門基礎科目	財務会計論	2	前	2																		
	経済統計	2	前	2																		
	国際関係	2	前	2			1															
	日本語検定	2	前	2			1															
	経済数学	2	前	2				1														
	管理会計論	2	後	2									1									
	消費者経済学	2	後	2																		
	経済地理	2	後	2			2															
	貿易分析	3	前	2			1															
	国際会計論	3	前	2																		
	民法I	3	前	2			1															
	応用統計学	3	前	2			1															
	ホスピタリティ教育論	3	前	2			1															
	ビジネス・コミュニケーション	3	前	2			1															
	英語II	3	後	2			1															
	ホスピタリティ・ツーリズムコース	観光サービス論 ※	2	前	2									1								
		ニューツーリズム論	2	後	2									1								
		観光資源論	2	後	2									1								
エアライン法規論		2	後	2									1									
MICEビジネス論		3	前	2									1									
観光資源論		3	前	2									1									
エアライン・サービス論		3	前	2									1									
観光まちづくり論		3	後	2										1								
クレーム・マネジメント		3	後	2										1								
エアライン・ビジネス論		3	後	2										1								
ホテル・ワードサービス論 ※		2	前	2										1								
ホテル・施設管理論		2	前	2										1								
ホテル・フードサービス論		2	後	2										1								
コンセルジュ論		3	前	2										1								
フードビジネス論		3	後	2										1								
ホスピタリティ会計論		3	後	2										1								
ブライダルサービス論 ※		2	前	2										1								
ブライダル実務論		2	前	2										1								
ブライダル文化論		2	前	2										1								
メディアサービス論 ※		2	前	2										1								
マスコム論		2	後	2										1								
メディア実務論		2	後	2										1								
レジャー産業論		3	前	2										1								
情報産業論	3	後	2										1									
広告論	2	後	2										1									
サービス・マネジメントコース	イノベーション・マネジメント論 ※	2	前	2										1								
	サービス創設論	2	後	2										1								
	イノベーション・プロセス論	2	後	2										1								
	経営戦略論	3	前	2										1								
	経営戦略論	3	前	2										1								
	アントレプレナーシップ	3	後	2										1								
	組織行動論	3	後	2										1								
	サービス・マーケティング論 ※	2	前	2										1								
	マーケティング・リサーチ	2	後	2										1								
	流通システム論	2	後	2										1								
	消費者行動論	3	前	2										1								
	リテールビジネス論	3	前	2										1								
	イノベーション・マネジメント論	3	後	2										1								
マーケティングデザイン論	3	後	2										1									
グローバル経済コース	グローバル経済論 ※	2	前	2																		
	金融論	2	後	2										1								
	経済地理論	2	後	2										1								
	国際貿易論	3	前	2										1								
	国際金融論	3	前	2										1								
	地域研究I	3	前	2										1								
	国際経済学	3	後	2										1								
	国際誌志論	3	後	2										1								
	地域研究II	3	後	2										1								
	地域経済論 ※	2	前	2										1								
	財政論	2	後	2										1								
	産業立地論	2	後	2										1								
	水たつたく観音論	3	前	2										1								
	中小企業論	3	前	2										1								
	都市経済論	3	前	2										1								
	公益事業論	3	後	2										1								
	地方行政論	3	後	2										1								
不動産論	3	後	2										1									

※単位（選択必修）

同一科目内で2単位（選択必修）内2科目は次のつく科目であること

2単位以上（選択）

学 科 開 講 科 目	総 合 教 育 科 目	科目名	単 位	前 修 科 目	履修可能な単位の数				履修可能な単位の合計	履修可能な単位の割合	履修可能な単位の割合の注
					1	2	3	4			
社会科学領域科目		社会学概論	1	前	2					2	100%
		社会学史	1	前	2					2	100%
		社会学概論Ⅰ(専攻含む)	1	前	2	1				3	100%
		社会学概論Ⅱ(専攻含む)	1	後	2					2	100%
		現代社会と健康・福祉	1	後	2					2	100%
		社会学概論	1	後	2					2	100%
		現代社会論	2	前	2					2	100%
		社会学	2	後	2					2	100%
		社会学概論	3	前	2					2	100%
		社会学概論	3	前	2					2	100%
人間理解領域科目		日常生活と健康	1	前	2					2	100%
		地理学	1	前	2					2	100%
		病気の予防	1	後	2					2	100%
		心理学概論	1	後	2					2	100%
		スポーツと健康	1	後	2	1				3	100%
		音楽と社会	2	前	2					2	100%
哲学と人生	2	後	2					2	100%		
環境理解領域科目		健康と環境	1	前	2					2	100%
		保健学	1	後	2					2	100%
		食生活論	1	後	2					2	100%
		都市生活環境論	2	前	2					2	100%
		食糧安全保障	2	前	2					2	100%
		循環型社会論	2	後	2	1				3	100%
科学技術社会史	2	後	2					2	100%		
体育・健康理解科目		生涯スポーツⅠ	1	前	2					2	100%
		生涯スポーツⅡ	1	後	2					2	100%
ホスピタリティとコミュニケーション理解科目		ホスピタリティ概論	1	前	2					2	100%
		対人関係基礎論Ⅰ	1	前	2	4	1	1		8	100%
		対人関係応用前巻	1	後	2	3	2	1		6	100%
		実証Ⅰ	1	前	1				1	2	100%
		初級英会話	1	後	1				1	2	100%
		英会話Ⅱ	2	前	2				1	4	100%
		実証Ⅱ	2	後	2				1	4	100%
		サービス経済Ⅰ	2	前	2					2	100%
		サービス経済Ⅱ	2	後	2					2	100%
		総合実務	1	前	2					2	100%
		Service English Communication	1	前	2					2	100%
		フランス語Ⅰ	2	前	2					2	100%
		フランス語Ⅱ	2	後	2					2	100%
		中国語Ⅰ	2	前	2					2	100%
		中国語Ⅱ	2	後	2					2	100%
		ビジネス日本語	2	前	2					2	100%
		上級英会話	3	前	1					1	100%
		上級英会話	3	後	1					1	100%
		英語コミュニケーションⅠ	3	前	1					1	100%
		英語コミュニケーションⅡ	3	後	1					1	100%
アカデミック・スキルⅠ	1	前	2					2	100%		
アカデミック・スキル科目		敬語処理Ⅰ	1	後	2	1	2	1	1	5	100%
		敬語処理Ⅱ	2	前	2					2	100%
		敬語処理Ⅲ	1	後	2					2	100%
		情報処理Ⅰ	1	後	2					2	100%
		情報処理Ⅱ	2	前	2	2				4	100%
		プレゼンテーション・スキルⅠ	1	後	2					2	100%
		プレゼンテーション・スキルⅡ	2	前	2					2	100%
		統計・実務応用手法	2	後	2	1				3	100%
		ロジカルシンキング	2	後	2					2	100%

1-2単位以上(選択必修)

4単位以下(選択必修)

1-3単位以下(選択)

専門基礎科目	英語基礎	1	前	1					0	
	英語	1	前	2					0	
	英語基礎	1	後	2		1		2	0	
	基礎英語	1	後	1		1		1	0	
	サービス・マネジメント論	1	後	2		1		1	0	
	マーケティング	1	後	2		2		1	0	
	会計基礎	1	後	2		2		1	0	
	中級経営学	1	後	2		1		1	0	
	国際経営学	1	後	2					0	
留学生科目	日本語 I	1	前	2					0	
	日本語 II	1	後	2				1	0	
	日本語 III	2	前	2		1			0	
サービス経営学 総合領域科目	サービス・ラーニング	1	前	2		4		1	0	
	マーケット・シミュレーション	1	前	2					0	
	ブランド・プロデュース I	1	前	2					0	
	ブランド・プロデュース II	1	前	2					0	
	チームワーク・ラーニング	2	前	2		1		2	0	
	リーダーシップ・ラーニング	3	前	2		1		1	0	
	コーチング I	3	前	2					0	
	コーチング II	3	後	2		1			0	
	フィールドワーク	1	前	2		1			0	
	海外フィールドワーク	1	前	2		6		3	0	
	総合演習 I	2	前	2		1			0	
	総合演習 II	4	前	2				1	0	
	日本語演習 I	2	前	2					0	
	日本語演習 II	3	前	2					0	
	インターンシップ I	1	後	2		1		2	0	
	インターンシップ II	3	前	2		1		2	0	
	長期インターンシップ	2	前	2		1		2	0	
	キャリア教育科目	キャリア論	2	後	2		1			0
		キャリア開発 I	1	前	1		1		1	0
		キャリア開発 II	1	後	1		1		1	0
		キャリア開発 III	2	前	1		3		2	0
キャリア開発 IV		2	後	1		3		2	0	
キャリア開発 V		3	前	1		3			0	
キャリア開発 VI		3	後	1		3			0	
キャリア開発 VII		4	前	1		1		2	0	
キャリア開発 VIII		4	後	1		1		2	0	
演習科目	基礎演習 (ホスピタリティ・ツーリズム)	2	通年	4		5		1	0	
	基礎演習 (サービス・マネジメント)	2	通年	4		6		2	0	
	基礎演習 (グローバル経営)	2	通年	1		3		2	0	
	基礎演習 (社会福祉)	2	通年	4		1		1	0	
	基礎演習 (観光サービス)	2	通年	4		3		1	0	
	専門演習 (ホスピタリティ・ツーリズム)	3	通年	4		5		1	0	
	専門演習 (サービス・マネジメント)	3	通年	4		6		2	0	
	専門演習 (グローバル経営)	3	通年	4		3		2	0	
	専門演習 (社会福祉)	3	通年	4		1		1	0	
	専門演習 (観光サービス)	3	通年	4		3		1	0	
	卒業研究 (ホスピタリティ・ツーリズム)	4	通年	4		5		1	0	
	卒業研究 (サービス・マネジメント)	4	通年	4		6		2	0	
卒業研究 (グローバル経営)	4	通年	4		3		2	0		
卒業研究 (社会福祉)	4	通年	4		1		1	0		
卒業研究 (観光サービス)	4	通年	4		3		1	0		
卒業研究 (総合サービス)	4	通年	4		3		1	0		

健康福祉マネジメント学科専門科目	専門基礎科目	健康・福祉サービス概論	2	前	2	1	1						8単位（選択必修）
		基礎ケア学	2	前	2	1	1						
		生活支援サービス論	2	前	2	1	1						
		人体の構造と機能及び疾病	2	前	2	1	1						
		基礎医学・リハビリテーション	2	後	2								
		介護技術・移動論	2	後	2	1							
		介護実習	2	後	2			1					
		介護実習	2	後	2				1				
		コミュニケーション・健康・福祉	2	後	2					1			
		ヒューマンサービスマネジメント論	3	前	2						1		
		ソーシャル・ワークディング	3	前	2		1						
		ホスピタリティ教育論	3	前	2		1						
		福祉・医療と倫理	3	後	2							1	
		社会福祉論Ⅰ	3	後	2								
		社会福祉コース	社会福祉論Ⅱ	2	前	2						1	
	相談援助の基礎と専門職Ⅰ		2	前	2						1		
	相談援助の基礎と専門職Ⅱ		2	後	2						1		
	社会福祉援助技術論Ⅰ		2	前	2						1		
	社会福祉援助技術論Ⅱ		2	後	2						1		
	老人福祉論Ⅰ		2	前	2		1						
	老人福祉論Ⅱ		2	後	2		1						
	障害福祉論Ⅰ		2	前	2								
	障害福祉論Ⅱ		2	後	2								
	児童福祉論		2	前	2							1	
	児童福祉論Ⅱ		2	後	2							1	
	社会福祉論Ⅲ		3	前	2								
	社会福祉論Ⅳ		3	後	2								
	福祉行政と福祉計画		3	前	2								
	福祉サービスの組織と運営		3	後	2								
	保健医療サービス	3	後	2									
福祉支援サービス	3	前	1										
権利擁護と虐待発見対応	3	前	2										
更生保護制度	3	前	2										
社会福祉援助技術論Ⅲ	3	前	2						1				
社会福祉援助技術論Ⅳ	3	後	2						1				
社会福祉援助技術論Ⅴ	2	前	2			1							
社会福祉援助技術論Ⅵ	2	後	2							4			
社会福祉援助技術論Ⅶ	3	前	2										
社会福祉援助技術論Ⅷ	3	後	2										
社会福祉援助技術論Ⅸ	3	後	2										
社会福祉援助技術論Ⅹ	4~1	新規	6		1			2					
社会福祉援助技術論Ⅺ	2~4	新規	2		1			2					
健康サービスコース	フィットネス論	2	前	2							1	同一コース内で20単位（選択必修）	
	スポーツ心理学	2	後	2							1		
	栄養学	2	後	2			1						
	メンタルトレーニング論	2	後	2			1						
	スポーツマネジメント論Ⅰ	3	前	2			1						
	健康性理論	3	前	2									
	ヘル스ケアビジネス論	3	前	2									
	スポーツマネジメント論Ⅱ	3	後	2									
	健康科学論	3	後	2									
	カウンセリング心理学	2	前	2									
	ヘアヘルピング	2	前	2						1			
	ヘアヘルピング実習	2	後	2						1			
	社会心理学	3	前	2									
	セラピー論	2	後	2									
	コミュニティ心理学	3	後	2									
ダンスセラピー	3	前	2										
アロマセラピー	3	前	2										
管理セラピー	3	後	2										
バイオセラピー	3	後	2										

区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数		専任者の配置			学修 科目	全学 共通	備 考
			必修 必履	選択 自由	教授	准教授	助教			
総合 教育 科目	社会理解領域科目	社会学概論	1 前	2		1			○	1 2 単位以上 (選択必修)
		社会学	1 前	2		1			○	
		社会学概論Ⅱ(参加型)	1 前	2		1			○	
		現代社会と健康・福祉	1 後	2		1			○	
		社会学Ⅱ	2 前	2					○	
	人間理解領域科目	心理学	1 前	2		1			○	
		心理学概論	1 後	2		1			○	
		スポーツと健康	1 後	2		1			○	
		音楽と社会	2 前	2					○	
		哲学と人間	2 後	2					○	
	環境理解領域科目	環境と環境	1 前	2		1		1	○	
		食生活論	1 後	2					○	
		都市生活環境論	2 前	2					○	
		食糧安全論	2 前	2			1		○	
		高齢者社会論	2 後	2		1	1		○	
体育・健康理解科目	生涯スポーツⅠ	1 前	2					○		
	生涯スポーツⅡ	1 後	2					○		
ホスピタリティとコミュニケーション理解科目	ホスピタリティ概論	1 前	2		1			○		
	対人関係基礎論	1 前	2		3	1	1	○		
	対人関係応用演習	1 後	2		3	1	1	○		
	英語Ⅰ	1 前	1			1		○		
	初級英会話	1 前	1			1	1	○		
	英語Ⅱ	2 前	2			1	1	○		
	英語Ⅲ	2 後	2			1	1	○		
	サービス接遇Ⅰ	2 前	2	1				○		
	サービス接遇Ⅱ	2 後	2					○		
	総合英語	1 前	2			1		○		
	Service English Communication	1 前	2					○		
	フランス語Ⅰ	2 前	2					○		
	フランス語Ⅱ	2 後	2					○		
	中国語Ⅰ	2 前	2					○		
	中国語Ⅱ	2 後	2					○		
ビジネス日本語	2 前	2					○			
アカデミック・スキル科目	情報処理解Ⅰ	1 前	1					○		
	情報処理解Ⅱ	1 後	1					○		
	情報処理解Ⅲ	2 前	2			1		○		
	情報処理解Ⅳ	2 後	2					○		
	プレゼンテーション・スキルⅠ	1 前	2		1		1	○		
	プレゼンテーション・スキルⅡ	2 前	2		1			○		
	統計・定量分析手法	2 後	2		1			○		
	ロジカルシンキング	2 後	2			1		○		

専門基礎科目		初級修得単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
専門基礎科目	初級修得単位数	1	前	1	2								○	
	前編	1	前	2			1	2				○		
	後編	1	後	1			1	1				○		
	基礎修得単位数	1	後	1			4	1				○		
	サービス・マネジメント	1	後	1			4	1				○		
	マーケティング	1	後	2			2					○		
応用基礎科目	応用基礎単位数	1	後	2			1					○		
	応用基礎1	1	後	2			1					○		
	応用基礎2	1	後	2			1					○		
応用基礎科目	サービス・ラーニング	1	初級	2			3					○		
	マーケティング・コミュニケーション	1	初級	2			1					○		
	プロダクト・プロデュースⅠ	1	初級	2								○		
	プロダクト・プロデュースⅡ	1	後	2								○		
	チームワーク・マーケティング	2	初級	2			1	1	1			○		
	リーダーシップ・ラーニング	3	初級	2			1	1	1			○		
	コーチングⅠ	3	初級	2			1	1	1			○		
	コーチングⅡ	3	後	2			1	1	1			○		
	フィールドワーク	1	初級	2			1	1	1			○		
	海外フィールドワーク	1	初級	2			2	1	1			○		
	総合演習Ⅰ	1	初級	2			5	1	1			○		
	総合演習Ⅱ	2	後	2			1					○		
キャリア教育科目	総合演習Ⅲ	4	初級	2					1			○		
	日本語演習Ⅰ	2	後	2								○		
	総合演習Ⅳ	2	初級	2								○		
	日本語演習Ⅱ	3	初級	2								○		
	日本語演習Ⅲ	3	後	2								○		
	インターンシップⅠ	1	後	2			1	2				○		
	インターンシップⅡ	3	前	2			1					○		
	長期インターンシップ	2	前級	2			2					○		
	キャリア論	2	後	2			1					○		
	キャリア開発Ⅰa	1	前	1			2	3				○		
キャリア科目	キャリア開発Ⅰb	1	後	1			2	3				○		
	キャリア開発Ⅱa	2	前	1			2	1	1			○		
	キャリア開発Ⅱb	2	後	1			2	1	1			○		
	キャリア開発Ⅲa	3	前	1				2	1	1		○		
演習科目	キャリア開発Ⅲb	3	後	1				1	1	1		○		
	キャリア開発Ⅳa	4	前	1			3	1	1			○		
	キャリア開発Ⅳb	1	後	1			2	3				○		
	基礎演習 (ホスピタリティ・ツーリズム)	2	通年		4		6	1				○		
	基礎演習 (サービス・マネジメント)	2	通年		4		7	1	1			○		
	基礎演習 (グローバル経済)	2	通年		4		1	2	1			○		
	基礎演習 (社会福祉)	2	通年		4		1	1	1			○		
	基礎演習 (健康サービス)	2	通年		4		3		1			○		
	専門演習 (ホスピタリティ・ツーリズム)	3	通年		4		1	4	1			○		
	専門演習 (サービス・マネジメント)	3	通年		4		4	1	1			○		
	専門演習 (グローバル経済)	3	通年		4		1	1				○		
演習科目	専門演習 (社会福祉)	3	通年		4		1		1			○		
	専門演習 (健康サービス)	3	通年		4		3		1			○		
	卒業研究 (ホスピタリティ・ツーリズム)	4	通年		4		4	1	1			○		
	卒業研究 (サービス・マネジメント)	4	通年		4		4	1	1			○		
	卒業研究 (社会福祉)	4	通年		4		1	2				○		
演習科目	卒業研究 (健康サービス)	4	通年		4		1	1	1			○		
	卒業研究 (健康サービス)	4	通年		4		3		1			○		

1 必修単位の選択

2 履修以上 (選択必修)

3 必修単位の選択

4 必修単位の選択

サービス経営学 専攻科目	専門基礎科目	財源論 Ⅰ	2	前	2			1	1											
		経営統計	2	前	2		1													
		国際関係	2	前	2		1													
		日本経済論	2	前	2		1													
		経営数学	2	前	2		1		1											
		管理会計論	2	後	2					1										
		計算機科学	2	後	2						1									
		経営分析	3	前	2		1													
		国際会計論	3	前	2							1								
		民法Ⅰ	3	前	2		1													
		応用統計学	3	前	2		1													
		ホスピタリティ経営論	3	前	2		1													
		ビジネス・コミュニケーション	3	前	2		1													
		英語Ⅱ	3	前	2		1													
		観光サービス論 ※	2	前	2		2		1		1									
		ニューワーズ論	2	後	2		2				1									
		観光資源論	2	後	2		2				1									
		エアライン実務論	2	後	2		2			1										
		航空ビジネス論	3	前	2		2				1									
観光経営論	3	前	2		2					1										
エアライン・サービス論	3	前	2		2			1												
観光まちづくり論	3	後	2		2					1										
チーム・マネジメント	3	後	2		2			1												
エアライン・ビジネス論	3	後	2		2			1												
ホテル・フードサービス論 ※	2	前	2		2				1											
ホテル・施設経営論	2	後	2		2			1												
ホテル・フードサービス論	2	後	2		2					1										
コンシェルジュ論	3	前	2		2					1										
フードビジネス論	3	後	2		2						1									
ホスピタリティ経営論	3	後	2		2							1								
ブライダルサービス論 ※	2	前	2		2			1	1											
ブライダル実務論	2	後	2		2															
ブライダル文化論	3	前	2		2															
メディアサービス論 Ⅱ	2	前	2		2					1										
マスコム論	2	後	2		2															
メディア実務論	2	後	2		2															
レジャー産業論	3	前	2		2						1									
情報学論	3	後	2		2															
応用論	3	後	2		2			1												
イノベーション・マネジメント論 Ⅱ	2	前	2		2			1												
サービス創発論	2	後	2		2			1												
イノベーション・プロセス論	2	後	2		2			1												
経営組織論	3	前	2		2					1										
経営戦略論	3	前	2		2					1										
フロント・フレネーション	3	後	2		2															
組織行動論	3	後	2		2						1									
サービス・マーケティング論 Ⅱ	2	前	2		2															
マーケティング・リサーチ	2	後	2		2					1										
意識シフト論	2	後	2		2															
消費者行動論	3	前	2		2															
リテールビジネス論	3	前	2		2															
オンレーション・マネジメント論	3	後	2		2															
マーケティングデザイン論	3	後	2		2															
グローバル経営論 Ⅱ	2	前	2		2			1												
企業論	2	後	2		2			1												
経済発展論	2	後	2		2			1												
国際貿易論	3	前	2		2							1								
国際金融論	3	前	2		2															
地域研究Ⅰ	3	前	2		2					1										
国際経営学	3	後	2		2								1							
国際経営論	3	後	2		2															
地域研究Ⅱ	3	後	2		2															
地域経営論 Ⅱ	2	前	2		2							1								
財政論	2	後	2		2															
商業地理論	2	後	2		2															
ネットワーク経営論	3	前	2		2					1										
中小企業論	3	前	2		2					1			1							
都市経済論	3	前	2		2															
公益事業論	3	後	2		2															
地方行政論	3	後	2		2					1										
不動産論	3	後	2		2															

8 単位 (選択必修)

同 コーネル内で20単位 (選択必修) 内2科目は次のつく科目であること

2 2 単位以上 (選択)

学 科 名	全 学 共 通 科 目	教 育 科 目	単 位	履 修 単 位				履 修 単 位					
				1	2	3	4	1	2	3	4		
社会科学領域科目		社会学概論	1 前	2					○	○			
		経済史	1 前	2					○	○			
		社会学Ⅰ(憲法含む)	1 前	2					○	○			
		社会学Ⅱ(憲法含む)	1 後	2		1			○	○			
		現代社会と健康・福祉	1 後	2				1	○	○			
		社会学Ⅲ	2 前	2					○	○			
		社会学Ⅳ	2 後	2					○	○			
		社会学Ⅴ	3 前	2		1			○	○			
		人間理解領域科目		日常生活と健康	1 前	2					○	○	
				地理学	1 前	2					○	○	
				防災の予防	1 後	2					○	○	
				心理学概論	2 前	2					○	○	
				スポーツと健康	1 後	2		1			○	○	
				音楽と社会	2 前	2					○	○	
		環境理解領域科目		哲学と人生	2 後	2					○		
地球と環境	1 前			2			1		○	○			
農学概論	1 後			2				1	○	○			
食生活論	1 後			2					○	○			
体育・健康理解科目		都市生活概論	2 前	2					○	○			
		食生活概論	2 前	2					○	○			
		健康社会学論	2 後	2		1	1		○	○			
		科学技術概論	2 後	2					○	○			
ホスピタリティとコミュニケーション理解科目		生涯スポーツⅠ	1 前	2					○				
		生涯スポーツⅡ	1 後	2					○				
		ホスピタリティ概論	1 前	2			1			○			
		対人関係概論	1 前	2		3	1	1		○			
		対人関係応用演習	1 後	2		3	1	1		○			
		英語Ⅰ	1 前	1			1		1	○			
		英語Ⅱ	1 後	1			1		1	○			
		英語Ⅲ	2 前	2			1		1	○			
		英語Ⅳ	2 後	2			1		1	○			
		サービス英語Ⅰ	2 前	2		1				○			
		サービス英語Ⅱ	2 後	2						○			
		総合英語	1 前	2			1			○			
		Service English Communication	1 前	2						○			
		フランス語Ⅰ	2 前	2						○			
		フランス語Ⅱ	2 後	2						○			
アカデミック・スキル科目		中国語Ⅰ	2 前	2					○				
		中国語Ⅱ	2 後	2					○				
		ビジネス日本語	2 前	2						○			
		基礎英会話	3 前	1						○			
		基礎英会話	3 後	1						○			
		英語コミュニケーションⅠ	3 前	1						○			
		英語コミュニケーションⅡ	3 後	1						○			
アカデミック・スキル科目		アカデミック・スキルⅠ	1 前	2		3	1	1	1	○			
		情報処理Ⅰ	1 後	2		1				○			
		情報処理Ⅱ	2 前	2				1		○			
		情報処理Ⅲ	2 後	2			2			○			
		プレゼンテーション・スキルⅠ	1 後	2		1		1		○			
		プレゼンテーション・スキルⅡ	2 前	2		1				○			
英検・記号分析法	2 後	2			1			○					
ロジカルシンキング	2 後	2			1			○					

1, 2 単位以下 (選択必修)

3 単位以上 (選択必修)

10 単位以上 (選択)

4 単位以上 (選択)

ナールビス経営学系 専攻科目	所属学部	科目名	1		2		3		4		5	6	7	8	9	10	11	12				
			前	後	前	後	前	後	前	後												
専門基礎科目	経営経済学	簿記論	1	前	1	前	1	2	1	1	1											
		簿記論	1	前	2	2	1	1	1	1	1											
		基礎経営学	1	後	1	1	1	1	1	1	1											
		マーケティング	1	後	2	2	1	1	1	1	1											
		金融基礎	1	後	2	2	1	1	1	1	1											
留学生科目	日本語I	日本語I	1	前	2	2																
		日本語II	1	後	2	2																
		日本語III	2	前	2	2																
キャリア教育科目	キャリア教育科目	キャリア・ラーニング	1	前	2	2			3													
		ワーク・シミュレーション	1	前	2	2																
		フューチャー・プロデュースI	1	前	2	2																
		フューチャー・プロデュースII	1	後	2	2																
		チームワーク・ラーニング	2	前	2	2			1	1	1											
		リーダーシップ・ラーニング	2	前	2	2			1	1	1											
		コンテナーI	3	前	2	2			1	1	1											
		コンテナーII	3	後	2	2			1	1	1											
		フィールドワーク	1	前	2	2			1	1	1											
		海外フィールドワーク	1	前	2	2			2	2	1											
		社会実習I	1	前	2	2			5	1	1											
		社会実習II	2	後	2	2			1	1	1											
	総合実習I	4	前	2	2					1												
	総合実習II	4	後	2	2					1												
	日本経済論I	3	前	2	2																	
	日本経済論II	3	後	2	2																	
	インターンシップI	1	後	2	2			1	2													
	インターンシップII	3	前	2	2			1	1													
	長期インターンシップ	2	前	2	2			1	2													
	キャリア科目	キャリア科目	キャリア論	2	後	1	1			1												
			キャリア開発Ia	1	前	1	1			2	3											
			キャリア開発Ib	1	後	1	1			2	3											
			キャリア開発IIa	2	前	1	1			2	1	1										
			キャリア開発IIb	2	後	1	1			2	1	1										
キャリア開発IIIa			3	前	1	1			2	1	1											
キャリア開発IIIb			3	後	1	1			1	1	1											
キャリア開発IVa			4	前	1	1			3	1	1											
キャリア開発IVb			4	後	1	1			2	3	1											
基礎実習 (ホスピタリティ・ツーリズム)			2	通年			4		5	1	1											
基礎実習 (サービス・マネジメント)			2	通年			4		7	1	1											
基礎実習 (グローバル経済)			2	通年			1		1	2	1											
基礎実習 (社会福祉)	2	通年			4		1	1	1													
基礎実習 (健康サービス)	2	通年			4		3	3	1													
演習科目	演習科目	専門演習 (ホスピタリティ・ツーリズム)	3	通年			1	1	1	1												
		専門演習 (サービス・マネジメント)	3	通年			4	1	1	1												
		専門演習 (グローバル経済)	3	通年			4	1	1	1												
		専門演習 (社会福祉)	3	通年			4	1	1	1												
		専門演習 (健康サービス)	3	通年			4	3	3	1												
		卒業研究 (ホスピタリティ・ツーリズム)	4	通年			4	1	4	1	1											
		卒業研究 (サービス・マネジメント)	4	通年			1	1	4	1	1											
		卒業研究 (グローバル経済)	4	通年			4	1	2													
		卒業研究 (社会福祉)	4	通年			4	1	1		1											
		卒業研究 (健康サービス)	4	通年			4	3	3		1											

1 単位以上 (選抜必修)

2 単位以上 (選抜必修)

3 単位以上 (選抜必修)

4 単位以上 (選抜必修)

区分	授業科目の名称	担当 年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				他教 学科	全学 共通	備 考
			必修	選択	自由	表出	准表出	副表出	助教			
総合 教育 科目	社会理解領域科目	社会学概論	1 前	2		1					○	12単位以上 選択必修
		経済学Ⅰ	1 前	2				1			○	
		社会学概論Ⅰ(憲法含む)	1 前	2			1				○	
		社会学概論Ⅱ(憲法含む)	1 後	2			1				○	
		現代社会と健康・福祉	1 後	2					1		○	
	社会学Ⅰ	1 後	2							○		
	現代社会学	2 前	2							○		
	PO論	2 後	2							○		
	社会学概論Ⅲ	3 前	2			1				○		
	人間理解領域科目	日常生活と健康	1 前	2			1				○	
		健康学	1 前	2					1		○	
		認知科学Ⅰ	1 後	2							○	
		心理学概論	1 後	2							○	
		スポーツと健康	1 後	2			1				○	
	音楽と社会	2 前	2							○		
心理学Ⅰ	2 後	2							○			
環境理解領域科目	地域と環境	1 前	2			1				○		
	環境論	1 前	2					1		○		
	変遷理論	1 後	2							○		
	都市生活環境論	2 前	2					1		○		
	食糧資源論	2 前	2							○		
循環型社会論	2 後	2			1	1			○			
社会学発展論	2 後	2							○			
体育・健康履修科目	基礎スポーツⅠ	1 前	2							○		
	基礎スポーツⅡ	1 後	2							○		
ホスピタリティとコミュニケーション理解科目	ホスピタリティ概論	1 前	2			1				○		
	対人関係基礎論前習	1 前	2			3	1	1		○		
	対人関係応用演習	1 後	2			1	1	1		○		
	英語Ⅰ	1 前	1				1		1	○		
	初級英会話	1 後	1				1		1	○		
	英語Ⅱ	2 前	2				1		1	○		
	英語Ⅲ	2 後	2				1		1	○		
	サービス接遇Ⅰ	2 前	2		1					○		
	サービス接遇Ⅱ	2 後	2							○		
	総合英語	1 前	2					1		○		
	Service English Communication	1 前	2							○		
	フランス語Ⅰ	2 前	2							○		
	フランス語Ⅱ	2 後	2							○		
	中国語Ⅰ	2 前	2							○		
	中国語Ⅱ	2 後	2							○		
中国語Ⅲ	3 前	2							○			
中国語Ⅳ	3 後	1							○			
英語コミュニケーションⅠ	3 前	1							○			
英語コミュニケーションⅡ	3 後	1							○			
アカデミック・スキル科目	アカデミック・スキルⅠ	1 前	2			3	1	1	1	○		
	文献処理Ⅰ	1 後	1							○		
	文献処理Ⅱ	2 前	2							○		
	情報処理Ⅰ	1 後	2			2				○		
	情報処理Ⅱ	2 前	2			2				○		
	プレゼンテーション・スキルⅠ	1 後	2			1		1		○		
	プレゼンテーション・スキルⅡ	2 前	2			1				○		
統計・電算分析手法	2 後	2			1				○			
ロジカルシンキング	2 後	2					1		○			

専攻 ポータル経営学 部共通科目 総合領域科目 キャリア教育科目 演習科目	専門基礎科目	初級科学	1	前	4			1	2			0		1+2 総合領域 C	
		基礎論	1	前	2			1	1			0			
		応用論	1	後	2			1	1	1		0			
		基礎科学	1	後	4			4	3	1	1	0			
		ポータル・マネジメント論	1	後	3			3	1			0			
		マーケティング	1	後	2			2				0			
	応用基礎科目	金融学概論	1	後	2					1			0		
		心理学概論	1	後	2					1			0		
		日本語I	1	前	2								0		
		日本語II	1	後	2								0		
		日本語III	2	前	2			1					0		
		日本語IV	2	後	2								0		
	キャリア教育科目	年次・実務科目	ナビース・ラーニング	1	前	2									2 単位以上 (選択必修)
			マーケット・シミュレーション	1	前	2									
			ブライダル・プロデュースI	1	前	2									
			ブライダル・プロデュースII	1	後	2									
			チームワーク・ラーニング	2	前	2			1	1	1				
			リーダーシップ・ラーニング	3	前	2			1		1				
			コーチングI	3	前	2			1		1				
			コーチングII	3	後	2			1						
			フィールドワーク	1	前	2			1						
			海外フィールドワーク	1	前	2			2						
			社会調査I	1	前	2			5	1	1				
			社会調査II	2	後	2			1						
		総合演習I	4	前	2					1					
		総合演習II	2	前	2										
		日本経済演習I	3	前	2										
		インターンシップI	1	後	2			1	2						
		インターンシップII	1	前	2			1							
		長期インターンシップ	2	前	2			2							
		キャリア科目	キャリア論	2	後	2			1						
			キャリア開発Ia	1	前	1			2	3					
			キャリア開発Ib	1	後	1			2	3					
	キャリア開発IIa		2	前	1			2	1	1					
	キャリア開発IIb		2	後	1			2	1						
	キャリア開発IIIa		3	前	1			2	1						
	キャリア開発IIIb		3	後	1			1	1						
	キャリア開発IVa	4	前	1			3	1	1						
	キャリア開発IVb	1	後	1			2	3							
	演習科目	基礎演習	基礎演習(ホスピタリティ・ツーリズム)	2	通年	4		5	1						必修 単位 (選択必修)
			基礎演習(サービス・マネジメント)	2	通年	4		7	1	1					
			基礎演習(グローバル経済)	2	通年	4		1	2	1	1				
基礎演習(社会福祉)			2	通年	4		1	1		1					
基礎演習(健康サービス)			2	通年	4		3								
基礎演習(アーツ&サイエンス)			2	通年	4		1								
専門演習		専門演習(ホスピタリティ・ツーリズム)	3	通年	4		4	4	1					必修 単位 (選択必修)	
		専門演習(サービス・マネジメント)	3	通年	4		4	4	1	1					
		専門演習(グローバル経済)	3	通年	4		1	1							
		専門演習(社会福祉)	3	通年	4		1			1					
		専門演習(健康サービス)	3	通年	4		3			1					
		専門演習(アーツ&サイエンス)	3	通年	4		3								
卒業研究		卒業研究(ホスピタリティ・ツーリズム)	4	通年	4		4	4	1					必修 単位 (選択必修)	
		卒業研究(サービス・マネジメント)	4	通年	4		4	4	1	1					
		卒業研究(グローバル経済)	4	通年	4		1		2						
		卒業研究(社会福祉)	4	通年	4		1			1					
		卒業研究(健康サービス)	4	通年	4		3								
		卒業研究(アーツ&サイエンス)	4	通年	4		3								

専門基礎科目	財務会計概論	2	前	2											
	経営概論	2	前	2					1						
	山陽関係概論	2	前	2					1						
	日本経済概論	2	前	2					1						
	経済数学	2	前	2					1						
	管理会計論	2	後	2							1				
	計算機概論	2	後	2							1				
	財務分析	3	前	2					1						
	国際会計概論	3	前	2								1			
	民法I	3	前	2					1						
	応用統計学	3	前	2					1						
	ホスピタリティ教育論	3	前	2					1						
ビジネス・コミュニケーション	3	後	2							1					
英語II	3	後	2							1					
ホスピタリティ・ワークリズムコース	観光サービス論 ※	2	前	2					1		1				
	ニューズリズム論	2	後	2							1				
	観光実務論	2	後	2							1				
	エアライン実務論	2	後	2					1						
	RFIDビジネス論	4	前	2					1						
	観光実務論	4	前	2							1				
	エアライン・サービス論	3	前	2					1						
	観光まちづくり概論	3	後	2								1			
	チーム・マネジメント	3	後	2					1						
	エアライン・ビジネス論	3	後	2					1						
	ホテル・ワードサービス論 ※	2	前	2							1				
	ホテル・情報経営論	2	後	2					1						
	ホテル・ワード実務論	2	後	2							1				
	コンシェルジュ論	3	前	2								1			
	フードビジネス論	3	後	2								1			
	ホスピタリティ会計論	3	後	2								1			
	ブライダルサービス論 ※	2	前	2					1						
	ブライダル実務論	2	後	2								1			
	ブライダル文化論	3	前	2								1			
	メディアサービス論 ※	2	前	2								1			
	マスコム論	2	後	2									1		
メディア実務論	2	後	2									1			
レジャー産業論	3	前	2									1			
持株家実論	3	後	2									1			
旅行論	3	後	2									1			
サービス・マネジメントコース	イノベーション・マネジメント論 ※	2	前	2					1			1			
	サービス創造論	2	後	2					1						
	イノベーション・プロセス論	2	後	2					1						
	経営組織論	3	前	2								1			
	経営戦略論	3	前	2								1			
	アントレプレナーシップ	3	後	2								1			
	組織行動論	3	後	2								1			
	サービス・マーケティング論 ※	2	前	2								1			
	マーケティングリサーチ	2	後	2								1			
	流通システム論	2	後	2								1			
	消費行動論	3	前	2								1			
	リテールビジネス論	3	前	2								1			
オペレーションズ・マネジメント論	3	後	2								1				
ユーザーデザイン論	3	後	2								1				
グローバル経済コース	グローバル経済概論 ※	2	前	2											
	金融論	2	後	2											
	経済法論	2	後	2											
	国際貿易論	3	前	2											
	国際金融論	3	前	2											
	地域経済I	3	前	2											
	国際経済概論	3	後	2								1			
	国際経済論	3	後	2								1			
	地域研究II	3	後	2											
	地域経済概論 ※	2	前	2								1			
	財政論	2	後	2											
	産業立地論	2	後	2											
	ネットワーク経営論	3	前	2								1			
	中小企業論	3	前	2								1			
	都市経済論	3	前	2								1			
	公益事業論	3	後	2								1			
	地方行政論	3	後	2								1			
不動産論	3	後	2								1				

8 単位 (選択必修)

同 コーヤ西で20単位 (選択必修) 内2科目は次のつく科目であること

22 単位以上 (選択)

サービス経営学専攻科目

学域	科目	単位数	1 前		2		3		4		備考	
			前	後	前	後	前	後				
総合教育科目	社会理解領域科目	社会学概論	1	前	2						○	1 2 単位以上 (選択必修)
		経済学	1	前	2						○	
		法学概論Ⅰ(憲法含む)	1	前	2						○	
		法学概論Ⅱ(憲法含む)	1	後	2	1					○	
		現代社会と健康・福祉	1	後	2			1			○	
		社会学	2	前	2						○	
	人間理解領域科目	日常生活と健康	1	前	2		1				○	
		地理学	1	前	2				1		○	
		脳の予防	1	後	2						○	
		心理学概論	1	後	2						○	
		スポーツと健康	1	後	2						○	
		音楽と社会	2	前	2		1				○	
	環境理解領域科目	社会学	2	後	2						○	
		社会学と人生	2	後	2						○	
		地球と環境	1	前	2			1			○	
農学概論		1	後	2				1		○		
食生活論		1	後	2						○		
都市生活探検論		2	前	2					1	○		
体育・健康理解科目	金指実習	2	前	2						○		
	病変学社会論	2	後	2		1	1			○		
	科学技術発達史	2	後	2						○		
ホスピタリティコミュニケーション理解科目	生涯スポーツⅠ	1	前	2						○		
	生涯スポーツⅡ	1	後	2						○		
	ホスピタリティ概論	1	前	2		1				○		
	知人関係基礎演習	1	前	2		3		1	1	○		
	知人関係応用演習	1	後	2				1	1	○		
	英語Ⅰ	1	前	1				1	1	○		
	初級英会話	1	後	1				1	1	○		
	英語Ⅱ	2	前	2				1	1	○		
	英語Ⅲ	2	後	2				1	1	○		
	サービス英語Ⅰ	2	前	2						○		
	サービス英語Ⅱ	2	後	2		1				○		
	総合英検	1	前	2			1			○		
	Service English Communication	1	前	2						○		
	フランス語Ⅰ	2	前	2						○		
	フランス語Ⅱ	2	後	2						○		
	中国語Ⅰ	2	前	2						○		
	中国語Ⅱ	2	後	2						○		
	ビジネス日本語	2	前	2						○		
	中級英会話	3	前	1						○		
	上級英会話	3	後	1						○		
英語コミュニケーションⅠ	3	前	1						○			
英語コミュニケーションⅡ	3	後	1						○			
アカデミック・スキル科目	アカデミック・スキルⅠ	1	前	2		3	1	1	1	○		
	演習Ⅰ	1	後	2		1				○		
	演習Ⅱ	2	前	2				1		○		
	情報処理Ⅰ	1	後	2		2				○		
	情報処理Ⅱ	2	前	2		2				○		
	プレゼンテーション・スキルⅠ	1	後	2		1		1		○		
	プレゼンテーション・スキルⅡ	2	前	2		1				○		
	統計・定量分析法	2	後	2		1				○		
	ロジカルシンキング	2	後	2			1			○		
											○	

専攻領域科目	初級経済学	1 前	1		1	2			〇	
	簿記論	1 前	2		1	1	1		〇	
	定本論	1 後	2		3	1			〇	
	基礎経営学	1 後	1		4		1		〇	
	サービス・マネジメントⅠ	1 後	2		3	1			〇	
	マーケティング	1 後	2		2				〇	
	金融市場概論	1 後	2						〇	
	中国経済史	1 後	2						〇	
	日本語Ⅰ	1 前	2						〇	
	日本語Ⅱ	1 前	2						〇	
	日本語Ⅲ	2 前	2		1				〇	
総合教養科目	佐藤・実習科目	サービス・ラーニング	7 前後	2		3			〇	
		マーケット・シミュレーション	1 前後	2			1		〇	
		グローバル・プロデュースⅠ	1 前	2					〇	
		グローバル・プロデュースⅡ	1 後	2					〇	
		チームワーク・ラーニング	2 前後	2		1	1	1		〇
		リーダーシップ・ラーニング	3 前後	2		1		1		〇
		コーチングⅠ	3 前	2		1				〇
		コーチングⅡ	3 後	2		1				〇
		ワールドワーク	1 前	2		1				〇
		海外フィールドワーク	1 前	3		2		1		〇
		社会実習Ⅰ	1 前後	2		5	1	1		〇
		社会調査実習	2 後	2		1				〇
		社会実習Ⅱ	4 前後	2				1		〇
	日本語実習Ⅰ	2 前後	2						〇	
	日本語実習Ⅱ	3 前後	2						〇	
	インターンシップⅠ	1 後	2		1	2			〇	
	インターンシップⅡ	3 前	2		1				〇	
	長短インターンシップ	2 卒業	2			2			〇	
	キャリア科目	キャリア論	2 後	2		1				〇
		キャリア開発Ⅰa	1 前	1		2	3			〇
		キャリア開発Ⅰb	1 後	1		2	3			〇
		キャリア開発Ⅱa	2 前	1		2	1		1	〇
		キャリア開発Ⅱb	2 後	1		2	1		1	〇
キャリア開発Ⅲa		3 前	1		2	1		1	〇	
キャリア開発Ⅲb		3 後	1		1	1		1	〇	
キャリア開発Ⅳa		4 前	1		3	1		1	〇	
キャリア開発Ⅳb		4 後	1		2	3			〇	
実習科目		基礎実習 (ホスピタリティ・ツーリズム)	2 通年	4		5	1			〇
	基礎実習 (サービス・マネジメント)	2 通年	4		7	1	1		〇	
	基礎実習 (グローバル経済)	2 通年	1		1	2	1		〇	
	基礎実習 (社会福祉)	2 通年	4		1	1	1		〇	
	基礎実習 (健康サービス)	2 通年	4		3	1	1		〇	
	基礎実習 (アーツ&サイエンス)	2 通年	1		1				〇	
	専門実習 (ホスピタリティ・ツーリズム)	3 通年	4		4	1			〇	
	専門実習 (サービス・マネジメント)	3 通年	4		4	1	1		〇	
	専門実習 (グローバル経済)	3 通年	1		1				〇	
	専門実習 (社会福祉)	3 通年	4		1	1	1		〇	
	専門実習 (健康サービス)	3 通年	4		3	1	1		〇	
	専門実習 (アーツ&サイエンス)	3 通年	4		3				〇	
	高度実習 (ホスピタリティ・ツーリズム)	4 通年	4		4	1			〇	
	高度実習 (サービス・マネジメント)	4 通年	4		4	1	1		〇	
	高度実習 (グローバル経済)	4 通年	1		1	2			〇	
	高度実習 (社会福祉)	4 通年	4		1		1		〇	
	高度実習 (健康サービス)	4 通年	4		3	1	1		〇	
高度実習 (アーツ&サイエンス)	4 通年	1		3				〇		

11位以内

2単位以上(選択必修)

必修科目(選択)

必修科目(選択)

必修科目(選択)

福祉福祉マネジメント学科専門科目	専門基礎科目	健康・福祉サービス概論	2	前	2									* 単位 (選択必修)
		基礎ケア学	2	前	2		1							
		生活支援サービス論	2	前	2		1							
		人体の構造と機能及び疾病	2	前	2									
		基礎科学・リハビリテーション	2	後	2			1						
		介護技術・援助論	2	後	2			1						
		介護実習	2	後	2			1						
		コミュニケーション・福祉・福祉	2	後	2					1				
		ヒューマンサービスマネジメント論	3	前	2									
		ソーシャル・マーケティング	3	前	2			1						
		ホスピタリティ教育論	3	前	2			1						
		福祉・医療と介護	3	後	2						1			
		非常災害対応論	3	後	2									
	社会福祉コース	社会福祉学Ⅰ	2	前	2									
		社会福祉学Ⅱ	2	後	2									
		福祉援助の基礎と専門性Ⅰ	2	前	2									
		福祉援助の基礎と専門性Ⅱ	2	後	2									
		社会福祉援助技術論Ⅰ	2	前	2					1				
		社会福祉援助技術論Ⅱ	2	後	2					1				
		老人福祉論Ⅰ	2	前	2				1					
		老人福祉論Ⅱ	2	後	2				1					
		地域福祉論Ⅰ	2	前	2									
		地域福祉論Ⅱ	2	後	2									
		障害者福祉論	2	前	2									
		児童福祉論	2	前	2									
		社会福祉論Ⅰ	3	前	2						1			
		社会福祉論Ⅱ	3	後	2									
		公的扶助論	3	前	2									
		福祉行政概論と福祉計画	3	前	2									
		福祉サービスの組織と経営	3	後	2									
		保健医療サービス	3	後	2									
		障害支援サービス	3	前	1									
		権利保護と成年後見制度	3	前	1									
	更生保護制度	3	前	1										
	社会福祉援助技術論Ⅲ	3	前	2						1				
	社会福祉援助技術論Ⅳ	3	後	2						1				
	社会福祉援助技術論Ⅴ	2	前	2						1				
	社会福祉援助技術論Ⅵ	2	後	2						1				
	社会福祉援助技術論Ⅶ	2	前	2										
	社会福祉援助技術論Ⅷ	2	後	2										
	社会福祉援助技術現場実習	3	前	2						1				
	社会福祉援助技術現場実習指導	2・3・4	前	2						1				
	福祉サービスコース	フィットネス論	2	前	2									
		スポーツ心理学	2	後	2						1			
		コーチング論	2	後	2									
		メンタルトレーニング論	2	後	2									
		スポーツマネジメント論Ⅰ	3	前	2									
		競技管理論	3	前	2									
		ヘルスマネジメント論Ⅰ	3	前	2									
		ヘルスマネジメント論Ⅱ	3	前	2									
		健康科学論	3	後	2									
		カウンセリング心理学	2	前	2									
		ピアヘルピング	2	前	2						1			
		ピアヘルピング実践	2	後	2									
		社会心理学	3	前	2									
		セラピー論	2	後	2									
		コミュニティ心理学	3	後	2									
	ダンスセラピー	3	前	2										
	表現セラピー	3	後	2										
	バイオセラピー	3	後	2										

2 2 単位以上 (選択)

同一コース内で 2 0 単位 (選択必修)

授業科目の名称	配当年次	授業科目時間数			単任教員の配属			備考
		必修	選択	自由	専任	兼任	非常勤	
ホスピタリティ論	1	2						
対人関係論	1	1						
憲法表現Ⅰ(基礎)	1	2						
憲法表現Ⅱ(応用)	1	2						
人間社会学	1	2						
倫理Ⅰ(倫理基礎表現)	1	2						
実践Ⅱ(基礎実習)	1	2						
人間性心理学	1	2						
心理学と人生	1	2						
日常生活と福祉	1	2		1				
21世紀の教育学	1	2						
保健と学習	1	2						
社会学概論	1	2		1				
社会学手法	1	2						
福祉地理入門	1	1						
法学概論Ⅰ(憲法)	1	2						
法学概論Ⅱ(憲法)	1	2		1				
社会学	1	2				1		
現代社会学	1	2						
NPO論	1	2						
現代社会と健康・福祉	1	2						
地球と環境	1	2			1			
都市生活環境論	1	2				1		
福祉社会学	1	2						
生活空間の快適性	1	2						
中級英会話	1	1						
上級英会話	1	1						
基礎フランス語Ⅰ	1	1						
基礎フランス語Ⅱ	1	1						
基礎中国語Ⅰ	1	1						
基礎中国語Ⅱ	1	1						
基礎ゼミナール	1	1			6	3	8	
必修基礎論	1	2			3	1		
実践社会学	1	1						
福祉実践	2	1			1		1	
生命倫理	1	1						
生命学	1	1				1	1	1
ヒューマンセンターリティア論	4	1			1			
倫理の科学Ⅰ	1	1						
運動の科学Ⅱ(実技)	1	1						
社会福祉学	1	1						
公衆衛生学	1	2						
公学	2	2						
保健福祉科学	2	2						
保健福祉実践行動論	2	2		3				
保健福祉と法	2	1						
ボランティア論	1	1						
保健福祉行動論	4	1				1		
形質遺伝学Ⅰ(遺伝学)	1	2						
形質遺伝学Ⅱ(集団遺伝学)	1	1						
数量遺伝学Ⅰ(遺伝学)	1	1						
遺伝学	1	1						
看護学概論Ⅰ(内科学)	2	1						
看護学概論Ⅱ(内科学)	2	1						
看護学概論Ⅲ(小児・母性学)	2	1						
解剖・生理学(基礎生物学)	1	1						
解剖・生理学(応用生物学)	1	1						
臨床薬理学	2	1						

授業科目の概要	科目名	単位数	1		2		3		4		
			履修者数	履修率	履修者数	履修率	履修者数	履修率	履修者数	履修率	
授業科目の概要	基礎学概論	1	2					1			
	基礎学概論	2	1				2	1	2		
	基礎学概論	2	1								
	基礎学概論	2	1					1			
	基礎学概論	1	1								
	基礎学概論	1	1								
	基礎学概論	1	1								
	基礎学概論	2	1								
	基礎学概論	1	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	1								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	1	1								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								
	基礎学概論	2	2								

- ① 学部に掲載している科目を記載すること。
- ② 学期に属している科目で近年開講していない科目がある場合は記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ③ 科目に属している科目は、当該科目を1年次～4年次まで履修できる場合は「1・2・3・4」と記載すること。年次をまたがって履修を行う場合は「0～0」（例えば、3年次～4年次の2年間を過して開講する場合は「3～4」）と記載すること。また、隔年開講の場合は、備考欄に「隔年開講」を記載すること。
- ④ 「専任教員配置」欄には、授業科目ごとに、当該授業科目を担当する専任教員の数について、1年間の延べ開講数を問わず定人数を記載すること。同一の授業科目について同一の職位の教員が複数担当する場合は「同一の授業科目について、専任教員が分担するオン・オフ方式による組合や専任教員が共同で担当する場合等」には、その合計人数を記載すること（兼任教員を含む）。兼任教員のみが担当する授業科目は空欄となる。
- ⑤ 履修の条件にまたがる科目がある場合は、それらの科目を記載する共通の欄を作成すること。
- ⑥ 専任教員科目やキャリア科目などの全学共通科目については記載する欄を作成すること。
- ⑦ 学術・学部の認知による、前年度のカリキュラムが変更している場合はすべて記載し、備考欄にはカリキュラムの改訂年度を記載すること。
- ⑧ 完成年度を跨いでいない学部・学科について、開講定員も含んだ開講科目を記載すること。
- ⑨ 学課のみについて記載すること（研究科、通修教育とともに記載不要）。ただし、通修教育課程のための大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に置き換え、要項に応じて記載すること。

表3-2
成績評価基準

学部

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法(b)	合否
100～90点	S	優	合格
89～80点	A	優	
79～70点	B	良	
69～60点	C	可	
59～0点	D	不可	不合格
履修放棄	F	—	
他大学履修科目の認定単位	R	R	認定

- ① 評価の表示方法で「S」または、「秀」がない場合は省略すること。
- ② 評価の表示方法(a)または(b)が該当しない場合は省略すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。

表3-3
修得単位状況（令和2年度実績）

【1年次】

学 部	学 科	令和3年3月31日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
サービス 経営学部	(未所属)	347	19	5.5%	16	4.6%	24	6.9%	40	11.5%	110	31.7%	138	39.8%	0	0.0%
サービス経営学部計		347	19	5.5%	16	4.6%	24	6.9%	40	11.5%	110	31.7%	138	39.8%	0	0.0%
看護学部	看護学科	76	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%	9	11.8%	65	85.5%	0	0.0%
看護学部計		76	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%	9	11.8%	65	85.5%	0	0.0%
合計		423	20	4.7%	16	3.8%	24	5.7%	41	9.7%	119	28.1%	203	48.0%	0	0.0%

【2年次】

学 部	学 科	令和3年3月31日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
サービス 経営学部	サービス 経営学科	266	3	1.1%	10	3.8%	18	6.8%	22	8.3%	53	19.9%	157	59.0%	3	1.1%
	健康福祉マネ ジメント学科	19	0	0.0%	0	0.0%	2	10.5%	1	5.3%	2	10.5%	11	57.9%	3	15.8%
サービス経営学部計		285	3	1.1%	10	3.5%	20	7.0%	23	8.1%	55	19.3%	168	58.9%	6	2.1%
看護学部	看護学科	94	1	1.1%	5	5.3%	2	2.1%	3	3.2%	2	2.1%	81	86.2%	0	0.0%
看護学部計		94	1	1.1%	5	5.3%	2	2.1%	3	3.2%	2	2.1%	81	86.2%	0	0.0%
合計		379	4	1.1%	15	4.0%	22	5.8%	26	6.9%	57	15.0%	249	65.7%	6	1.6%

【3年次】

学部	学科	令和3年3月31日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
サービス 経営学部	サービス 経営学科	169	1	0.6%	3	1.8%	5	3.0%	18	10.7%	70	41.4%	63	37.3%	9	5.3%
	健康福祉マネ ジメント学科	9	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%	1	11.1%	4	44.4%	2	22.2%
サービス経営学部計		178	1	0.6%	3	1.7%	5	2.8%	20	11.2%	71	39.9%	67	37.6%	11	6.2%
看護学部	看護学科	83	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	82	98.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
看護学部計		83	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	82	98.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計		261	1	0.4%	3	1.1%	6	2.3%	102	39.1%	71	27.2%	67	25.7%	11	4.2%

【4年次】

学部	学科	令和3年3月31日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
サービス 経営学部	サービス 経営学科	181	1	0.6%	57	31.5%	49	27.1%	38	21.0%	20	11.0%	13	7.2%	3	1.7%
	健康福祉マネ ジメント学科	17	2	11.8%	8	47.1%	2	11.8%	3	17.6%	1	5.9%	1	5.9%	0	0.0%
サービス経営学部計		198	3	1.5%	65	32.8%	51	25.8%	41	20.7%	21	10.6%	14	7.1%	3	1.5%
看護学部	看護学科	92	0	0.0%	7	7.6%	62	67.4%	23	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
看護学部計		92	0	0.0%	7	7.6%	62	67.4%	23	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計		290	3	1.0%	72	24.8%	113	39.0%	64	22.1%	21	7.2%	14	4.8%	3	1.0%

- ① 卒業年次学生については、実際の卒業（離籍）日時点における数値とする。
- ② 在籍者数には休学者及び留年者を含み、その内訳を欄外に記載することとする。ただし、当該年度中の退学者は含めない。
- ③ 教職などの卒業要件に関係しない単位についてもカウントすること。
- ④ 改組等により学部・学科の名称等を変更した場合は、新旧の学部・学科名をすべて記載し、その旨を欄外に記載すること。
- ⑤ 累計ではなく、単年度の修得単位数を記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。
- ⑦ 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合は、6年次まで表を作成し、記載すること。

表3-4

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）（2020年度入学生～）

	学部・学科		サービス経営学部		看護学部
	年次		サービス経営学科	健康福祉マネジメント学科	看護学科
年間履修登録単位数の上限	1年次		50	50	50
	2年次		50	50	50
	3年次		50	50	50
	4年次		50	50	50
進級の要件(単位数)	1年次		なし	なし	なし
	2年次		なし	なし	なし
	3年次		なし	なし	63
卒業の要件(単位数)			134	134	126

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）（～2019年度入学生）

	学部・学科		サービス経営学部		看護学部
	年次		サービス経営学科	健康福祉マネジメント学科	看護学科
年間履修登録単位数の上限	1年次		制限なし	制限なし	50
	2年次		52	52	50
	3年次		52	52	50
	4年次		52	52	50
進級の要件(単位数)	1年次		なし	なし	なし
	2年次		なし	なし	なし
	3年次		なし	なし	63
卒業の要件(単位数)			134	134	126

- ① 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合には、年間履修登録単位数の上限を6年次まで、進級の要件（単位数）を5年次まで作成すること。
- ② 単位数以外の進級要件がある場合には、その旨を欄外に記載すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。
- ④ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表4-1

学部、学科の開設授業科目における専兼比率（サービス経営学部2019, 2020, 2021年度入学生）

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
サービス経営学部	サービス経営学科	学科専門科目	専任担当科目数(a)	0.0	58.0
			兼任担当科目数(b)	0.0	23.0
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	0.0%	71.6%
		全学共通・学部共通科目	専任担当科目数(a)	17.6	70.4
			兼任担当科目数(b)	3.4	34.7
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	83.8%	67.0%
	健康福祉マネジメント学科	学科専門科目	専任担当科目数(a)	0.0	30.0
			兼任担当科目数(b)	0.0	33.0
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	0.0%	47.6%
		全学共通・学部共通科目	専任担当科目数(a)	17.6	70.4
			兼任担当科目数(b)	3.4	34.7
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	83.8%	67.0%

学部、学科の開設授業科目における専兼比率（サービス経営学部2017, 2018年度入学生）

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
サービス経営学部	サービス経営学科	学科専門科目	専任担当科目数(a)	0	59.67
			兼任担当科目数(b)	0	12.33
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	0.00%	82.87%
		全学共通・学部共通科目	専任担当科目数(a)	18.7	74.92
			兼任担当科目数(b)	2.3	34.08
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	89.05%	68.73%
	健康福祉マネジメント学科	学科専門科目	専任担当科目数(a)	0	30
			兼任担当科目数(b)	0	31
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	0.00%	49.18%
		全学共通・学部共通科目	専任担当科目数(a)	18.7	72.92
			兼任担当科目数(b)	2.3	34.08
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	89.05%	68.73%

学部、学科の開設授業科目における専兼比率（看護学部）

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
看護学部	看護学科	教養科目	専任担当科目数(a)	1.00	5.00
			兼任担当科目数(b)	4.00	27.00
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	20.00%	15.63%
		専門基礎科目	専任担当科目数(a)	2.00	2.25
			兼任担当科目数(b)	16.00	21.75
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	11.11%	9.38%
		専門科目	専任担当科目数(a)	33.80	38.80
			兼任担当科目数(b)	2.20	3.20
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	93.89%	92.38%
		統合科目	専任担当科目数(a)	7.44	9.69
			兼任担当科目数(b)	2.56	4.31
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	74.40%	69.21%

- ① 学部のみを記載すること。
- ② 実働している科目数のみを記載すること。卒業要件の可否は問わない。募集停止している学部、学科も、学生が在籍している場合は記載すること。
- ③ 「専任担当科目数」欄は、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めること。
- ④ 「専門教育」欄及び「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を記載すること。
- ⑤ セメスター制などを採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合は、学期ごとに作表すること。
- ⑥ 複数の学部、学科等にまたがる場合は、共通の欄を新たに設けて記載すること。
- ⑦ 同一科目を重複回数実施している場合、同一教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、兼任教員が担当する場合は、兼任担当科目数が1となる。
複数教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当する場合は、専任担当科目数が0.5、兼任担当科目数が0.5となる。（例：一科目で4クラスに分かれ、兼任が2クラス、専任が2クラス担当する場合、専任0.5、兼任0.5）
- ⑧ 実験、実習等一つの科目を兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること。（例：専任4人、兼任1人で担当の場合、専任0.8、兼任0.2）
- ⑨ 小数点以下の端数について、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記載すること。
- ⑩ 大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表4-2

職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）

	正職員	嘱託	パート (7割以上 も含む)	派遣	合計
人数	23		8	2	33
%	69.7%	0.0%	24.2%	6.1%	100.0%

	正職員						
	男	うち 管理職	女	うち 管理職	男女 正職員 合計	管理職 合計	正職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)
20歳代	0	0	3	0	3	0	13.0%
30歳代	5	0	3	0	8	0	34.8%
40歳代	4	2	3	0	7	2	30.4%
50歳代	2	2	1	0	3	2	13.0%
60歳代	2	2	0	0	2	2	8.7%
その他	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	13	6	10	0	23	6	100.0%

定年	60歳	「管理職の定義欄」（記述） 課長以上
役職定年	なし	
選択定年	なし	

- ① 役職定年及び選択定年がある場合は記載すること。
- ② 管理職の定義を「管理職の定義欄」に記載すること。
- ③ パートの欄には臨時職員等も含めて記載し、欄外にその旨を記載すること。
- ④ 派遣には紹介予定派遣者を含めて記載すること。
- ⑤ 附属施設の医療系の職員は、別表を作成すること。ただし、大学職員としてカウントしている場合は、含めて記載すること。
- ⑥ 法人本部を設置している場合、法人本部の職員として発令されている者であっても大学等の業務を行っている場合は、その職員数を含めて算出し、欄外にその旨を記載すること。

表5-1

財務情報の公表（前年度実績）

【閲覧の方法】

閲覧の方法	①「財務書類等閲覧申請書」の提出を受け、当該申請が規定で定める条件を充足しているかどうかを審査する。
-------	--

【その他の開示方法】

自己点検・ 評価報告書			学内広報誌			大学機関紙			財務状況に 関する報告書			学内LAN			ホームページ (ウェブサイト 等)			その他 (一般向けの 経済紙等)			開示請求があ れば対応す る		
資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借
															○	○	○				○	○	○

- ① 財務情報の閲覧の方法を自由筆記すること。
- ② 【その他の開示方法】について、あてはまる部分に○印を記載すること。
- ③ 受審前々年度決算の資金収支計算書（資金）・事業活動収支計算書（事業）・貸借対照表（貸借）について、受審前年度に公表した

表5-2

事業活動収支計算書関係比率（法人全体のもの）

	比 率	計算式	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備 考
1	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	59.2%	64.7%	67.2%	64.3%	65.0%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	78.3%	88.2%	94.2%	89.3%	91.1%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	25.9%	32.1%	28.9%	29.9%	29.6%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	13.6%	15.0%	15.0%	15.3%	14.9%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経常収入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6	事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	1.0%	-5.5%	-12.1%	-10.1%	-12.2%	
7	基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	102.1%	115.0%	116.0%	113.4%	112.6%	
8	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	75.7%	73.3%	71.3%	72.0%	71.3%	
9	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$	2.9%	3.4%	3.3%	3.7%	3.1%	
	経常寄付金比率	$\frac{\text{教育活動収支の寄付金}}{\text{経常収入}}$	2.6%	3.6%	3.2%	3.6%	3.1%	
10	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$	15.6%	20.0%	16.9%	16.7%	18.5%	
	経常補助金比率	$\frac{\text{教育活動収支の補助金}}{\text{経常収入}}$	14.8%	15.1%	16.9%	16.8%	17.7%	
11	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	3.1%	8.3%	3.4%	2.9%	0.4%	
12	減価償却額比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$	9.4%	8.8%	9.5%	9.7%	8.8%	
13	経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	0.7%	-11.9%	-11.4%	-9.7%	-9.8%	
14	教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	0.7%	-11.9%	-11.5%	-9.8%	-9.9%	

① 平成27年度からの「学校法人会計基準」に基づく事業活動収支計算書を用いて、表に示された計算式により、比率を記載すること。

表5-3
事業活動収支計算書関係比率（大学単独）

	比 率	計算式	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備 考
1	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	44.0%	46.4%	51.7%	48.4%	45.5%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	49.7%	53.0%	59.3%	56.1%	53.1%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	24.2%	25.6%	28.5%	27.2%	28.3%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	16.2%	17.3%	18.7%	18.4%	16.6%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経常収入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6	事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	14.7%	18.5%	0.2%	5.2%	8.8%	
7	基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	90.0%	97.2%	102.4%	96.7%	91.2%	
8	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	88.6%	87.4%	87.2%	86.3%	85.6%	
9	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$	1.4%	2.9%	2.3%	2.9%	2.4%	
	経常寄付金比率	$\frac{\text{教育活動収支の寄付金}}{\text{経常収入}}$	1.1%	3.1%	2.2%	2.8%	2.3%	
10	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$	8.9%	14.8%	6.4%	5.4%	9.7%	
	経常補助金比率	$\frac{\text{教育活動収支の補助金}}{\text{経常収入}}$	6.8%	5.9%	6.4%	5.4%	9.4%	
11	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	5.2%	16.2%	2.5%	2.0%	0.0%	
12	減価償却額比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$	9.2%	9.5%	10.7%	9.8%	7.8%	
13	経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	14.3%	10.3%	0.4%	5.4%	8.8%	
14	教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	14.3%	10.3%	0.3%	5.4%	8.8%	

- ① 平成27年度からの「学校法人会計基準」に基づく事業活動収支計算書を用いて、表に示された計算式により、比率を記載すること。
 ② 大学単独のものを記載すること（区、歯系学部を有する大学の場合、附属病院などを除外すること）。

表5-4
貸借対照表関係比率（法人全体のもの）

	比 率	計算式	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	81.1%	83.1%	83.7%	83.8%	84.5%	
2	有形固定資産構成比率	$\frac{\text{有形固定資産}}{\text{総資産}}$	68.9%	70.5%	70.8%	70.5%	71.2%	
3	特定資産構成比率	$\frac{\text{特定資産}}{\text{総資産}}$	11.7%	12.1%	12.4%	12.7%	12.9%	
4	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	18.9%	16.9%	16.3%	16.2%	15.1%	
5	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債+総資産}}$	1.1%	1.0%	1.3%	1.6%	2.9%	
6	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債+総資産}}$	13.5%	13.0%	13.4%	14.1%	14.9%	
7	内部留保資産比率	$\frac{\text{運用資産}-\text{総負債}}{\text{総資産}}$	15.3%	13.7%	13.1%	12.4%	8.8%	
8	運用資産余裕比率	$\frac{\text{運用資産}-\text{外部負債}}{\text{経常支出}}$	1.1年	0.9年	0.9年	0.9年	0.8年	
9	純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{総負債+総資産}}$	85.3%	86.0%	85.3%	84.3%	82.2%	
10	繰越収支差額 構成比率	$\frac{\text{繰越収支差額}}{\text{総負債+総資産}}$	-35.8%	-40.2%	-45.1%	-49.0%	-52.8%	
11	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}}$	95.0%	96.6%	98.2%	99.4%	103.4%	
12	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}}$	93.8%	95.5%	96.7%	97.5%	99.8%	
13	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	139.9%	130.2%	121.4%	115.1%	101.1%	
14	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	14.7%	14.0%	14.7%	15.7%	17.8%	
15	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	17.2%	16.2%	17.2%	18.6%	21.7%	
16	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	254.7%	231.6%	221.5%	206.5%	198.7%	
17	退職給与引当 特定資産保有率	$\frac{\text{退職給与引当特定資産}}{\text{退職給与引当金}}$	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
18	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要額人額}}$	99.5%	99.7%	99.6%	99.5%	98.4%	
19	減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額（図書を除く）}}{\text{減価償却資産取得価額（図書を除く）}}$	55.5%	56.5%	58.4%	60.1%	60.3%	
20	積立率	$\frac{\text{運用資産}}{\text{要積立額}}$	54.7%	47.5%	44.6%	42.7%	39.2%	

① 平成27年度からの「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を用いて、表に示された算式により、比率を記載すること。

表5-5

要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）

（単位：千

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産
退職給与引当金	148,370	148,370	144,858	144,858	176,202	176,202	186,415	186,415	190,792	190,792
減価償却累計額	10,024,505	1,375,874	10,367,692	1,383,134	10,816,376	1,357,227	11,207,900	1,357,226	11,471,522	1,357,226
2号基本金引当資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3号基本金引当資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4号基本金	371,000		371,000		371,000		371,000		371,000	
借入金	0		0		0		0		0	
未払金・割賦金	244,564		208,721		220,648		246,820		555,203	
その他引当特定資産		277,133		277,136		277,136		277,157		277,157
現金預金		3,379,866		2,809,473		2,714,248		2,667,625		2,363,625
有価証券		0		0		0		0		0
未収入金		97,082		228,342		131,334		107,459		196,459
計	10,788,439	5,278,325	11,092,271	4,842,943	11,584,226	4,656,147	12,012,135	4,595,882	12,588,517	4,385,437
総資産		18,509,433		18,049,283		17,586,613		17,284,223		17,085,709
総資産に対する金融資産の割合		28.5%		26.8%		26.5%		26.6%		25.7%
4号基本金に対する現金預金の割合		911.0%		757.3%		731.6%		719.0%		637.1%

学生生徒等納付金に係る学生数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
西武文理大学	1558	1404	1313	1309	1309
西武学園文理高等学校	1280	1144	1041	916	916
西武文理中学校	409	374	327	328	328
西武文理小学校	399	351	351	344	344
西武学園医学技術専門学校	203	170	142	140	140
西武学園医学技術専門学校東京新宿校	69	67	64	64	64
西武学園医学技術専門学校東京池袋校	88	84	81	81	81
西武文理大学附属調理師専門学校	40	20	23	21	21
合計	4046	3614	3342	3203	3203

- ① 「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を参照に記載すること。
 ② 「学生生徒等納付金に係る学生数」の欄には大学及び大学院のほか、同一法人

目 次

【共通基礎】	共通基礎データ 様式1	1
	共通基礎データ 様式2	3
【表2-1】	学部、学科別在籍者数（過去5年間）	5
【表2-3】	学部、学科別退学者数及び留年者数の推移（過去3年間）	7
【表2-4】	就職相談室等の状況	8
【表2-5】	就職の状況（過去3年間）	9
【表2-6】	卒業後の進路先の状況（前年度実績）	10
【表2-7】	大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）	11
【表2-8】	学生の課外活動への支援状況（前年度実績）	12
【表2-9】	学生相談室、保健室等の状況	13
【表2-11】	図書館の開館状況	14
【表2-12】	情報センター等の状況	15
【表3-1】	授業科目の概要	16
【表3-2】	成績評価基準	36
【表3-3】	修得単位状況（前年度実績）	37
【表3-4】	年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）	39
【表4-1】	学部、学科の開設授業科目における専兼比率	40
【表4-2】	職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）	42
【表5-1】	財務情報の公表	43
【表5-2】	事業活動収支(法人全体のもの)	44
【表5-3】	事業活動収支(大学単独)	45
【表5-4】	貸借対照表(法人全体のもの)	46
【表5-5】	金融資産の状況	47

共通基礎データ様式【大学用】様式1(令和3年5月1日現在)

事項	記 入		備 考								
大学の名称	西武文理大学										
学校本部の所在地	埼玉県狭山市柏原新田311-1										
教育研究組織	学部・学科等の名称	開校年月日	所在地								
	サービス経営学部	平成11年4月1日	埼玉県狭山市柏原新田311-1								
	サービス経営学科 健康福祉マネジメント科	平成19年4月1日	埼玉県狭山市柏原新田311-1								
	看護学部 看護学科	平成21年4月1日	埼玉県狭山市柏原新田311-1								
教員組織	学部・学科等の名称	専任教員等				非常勤教員	兼任教員一人以上の学生数	備考			
		教授	准教授	講師	助教	計	基準数	うち教員数	助手		
	サービス経営学部サービス経営学科	15人	5人	4人	1人	25人	12人	6人	0人	34人	31.53人
	健康福祉マネジメント科	4人	2人	3人	0人	9人	8人	4人	0人	—	11.79人
	看護学部看護学科	8人	2人	10人	9人	29人	12人	6人	0人	24人	—
(大学全体の取組定員に応じた教員数)	—	—	—	—	—	50人	25人	—	—	—	
計	27人	9人	17人	10人	63人	32人	16人	0人	58人	22.44人	
施設・設備等	校地等	区分	基準面積	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	備考			
		校舎敷地面積	14,800㎡	39,029㎡	—	—	39,029㎡				
		運動場用地	—	14,285㎡	—	—	14,285㎡				
		校地面積計	—	53,314	0	0	53,314				
		その他	—	32,790㎡	—	—	32,790㎡				
		区分	基準面積	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計				
		校舎面積計	9,285㎡	13,136㎡	—	—	13,136㎡				
	校舎	学部・研究科等の名称	室数								
		サービス経営学部	34室								
		看護学部	29室								
	授業等施設	区分	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
		1号館	6室	1室	—	3室	—				
		2号館	12	—	—	2	—				
	3号館	7	—	3	—	—					
図書館等	図書館等の名称	面積	閲覧席数								
	1号館図書館	130㎡	37席								
	2号館図書館	568㎡	234席								
図書資料等	図書館等の名称	図書(うち外国書)	学術雑誌(うち外国書)	電子ジャーナル(うち国内)							
	1号館図書館	64,523 [4,718] 冊	67 [4] 種	6 [6] 種							
	2号館図書館	16,534 [1,429] 冊	140 [17] 種	0 [0]							
	計	8,0057 [6,147]	227 [21]	6 [6]							
体育館	面積										
	1号館	558.36㎡									
	△△キャンパス	—									

- [注]
- 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、別科・専攻科、研究所等ごとに記載してください。(通信教育課程を含む)。
 - 2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織や、附属研究所、附属病院等がある場合には、「別科・専攻科等」の欄に記載してください。
 - 3 所在地について、2以上の校地において行う場合で当該校地にキャンパス名称があれば、当該所在地の後に「〇〇キャンパス」を記載してください。
 - 4 教員組織の欄には、教育研究組織の欄で記載した組織単位で専任教員等及び非常勤教員の数を記入してください。また、上記2に記載した、学部教育を担当する独立の組織がある場合には、組織名は、「学部・学科等の名称」の欄に「その他の組織等(〇〇)」と記載し、専任教員等及び非常勤教員の数を記載してください。なお、その場合は、「基準数(及び「教授数」)」及び「専任教員一人あたりの在籍学生数」の欄は「—」としてください。
 - 5 専任教員数の記入に際しては、休職、サバティカル制度等により一時的に大学を離れている場合も専任教員に算入してください。ただし、大学設置基準第11条における「授業を担当しない教員」は含めないでください。
 - 6 「非常勤教員」の欄には、各員教員や専任教員等で専任の教員は含みません。
 - 7 他の学部・学科等に所属する専任の教員であって、当該学部・学科等の授業科目を担当する教員(兼任)は、「非常勤教員」の欄には含めないでください。また、「専任教員等」の各欄にも含めないでください。
 - 8 専任教員、研究指導教員及び研究指導補助教員の基準数については、それぞれ以下に定める教員数を記載してください。
 - ・大学設置基準第13条別表第一及び別表第二(備考に規定する事項を含む。)
 - ・大学通信教育設置基準第9条別表第一(備考に規定する事項を含む。)
 - ・大学院設置基準第9条の規定に基づき「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」(平成11年文部省告示第175号)別表第一、別表第二及び別表第三(備考に規定する事項を含む。)
 - ・「専門職大学院に關し必要な事項について定める件」(平成15年文部科学省告示第53号)第1条及び第2条
 - 9 「うち実務家専任教員数」「うちみなし専任教員数」の欄については、「専門職大学院に關し必要な事項について定める件」(平成15年文部科学省告示第53号)第2条に定める実務の経験及び高度の実務の能力を有する専任教員(実務家専任教員)、及び1年につき4単位以上の授業科目を担当し教育課程の編成その他専門職学位課程を置く組織の運営に責任を担う専任教員以外の者(みなし専任教員)の教員数を記入してください。
 - 10 「学士課程」のうち、薬学関係(臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの)の学部・学科等については、「専任教員等」欄に記入した専任教員のうちの実務家教員の数を「備考欄」に記入してください。実務家教員中にみなし専任教員がいる場合は、さらにその内数を実務家教員の数に()で添えて記入してください。なお、ここについて「実務家教員」及び「みなし専任教員」については、それぞれ「大学設置基準別表第一備考第九号の規定に基づき薬学関係(臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの)の学部に係る専任教員について定める件」(平成16年文部科学省告示第175号)第1項及び同第2項に定める教員を指します。
 - 11 「専任教員一人あたりの在籍学生数」の欄には、様式2の在籍学生数/本表の専任教員数計により、算出してください。
 - 12 「校舎敷地面積」、「運動場用地」の欄は、大学設置基準上算入できるものを含めてください。
 - 13 寄宿舎その他大学の附属病院以外の附属施設(大学設置基準第9条第1項を参照)用地、附置研究所用地、駐車場、大学生協用地など大学設置基準上「校地」に算入できない面積は「校地等」の「その他」の欄に記入してください。
 - 14 「校舎面積」の欄は、学校基本調査の学校施設調査票(様式第20号)における学校建物の用途別面積の「校舎」の面積の合計としてください。
 - 15 校地面積、校舎面積の「専用」の欄には、当該大学が専用で使用する面積を記入してください。「共用」の欄には、当該大学が他の学校等と共用する面積を記入してください。「共用する他の学校等の専用」の欄には、当該大学の敷地を共用する他の学校等が専用で使用する敷地面積を記入してください。
 - 16 「基準面積」の欄は、大学設置基準第37条における「大学における校地」の面積(附属病院以外の附属施設用地及び寄宿舎の面積を除く。)または大学通信教育設置基準第10条の校舎等の施設の面積としてください。
 - 17 「教員研究室」の欄は、専任教員数に算入していない教員の実験室は記入する必要はありません。なお、複数の助教等が共同して1室で執務する場合は、教員数を室数に換算してください。

共通基礎データ様式【大学用】様式2(令和3年5月1日現在)

学部名	学科名	項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	入学定員に対する平均比率	備考
サービス経営 学部	未所属	志願者数	290	295	498	754	386	94%	
		合格者数	245	238	405	393	318		
		入学者数	220	196	312	351	231		
		入学定員	280	280	280	280	280		
		入学定員充足率	79%	70%	111%	125%	83%		
		在籍学生数	1,017	911	922	1,023	1,072		
		収容定員	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120		
		収容定員充足率	91%	81%	82%	91%	96%		
学部合計		志願者数	290	295	498	754	386	94%	
		合格者数	245	238	405	393	318		
		入学者数	220	196	312	351	231		
		入学定員	280	280	280	280	280		
		入学定員充足率	79%	70%	111%	125%	83%		
		在籍学生数	1,017	911	922	1,023	1,072		
		収容定員	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120		
		収容定員充足率	91%	81%	82%	91%	96%		
看護学部	看護学科	志願者数	350	348	324	259	278	113%	
		合格者数	228	194	183	179	171		
		入学者数	98	101	89	76	89		
		入学定員	80	80	80	80	80		
		入学定員充足率	123%	126%	111%	95%	111%		
		在籍学生数	360	377	370	357	342		
		収容定員	320	320	320	320	320		
		収容定員充足率	113%	118%	116%	112%	107%		
学部合計		志願者数	350	348	324	259	278	113%	
		合格者数	228	194	183	179	171		
		入学者数	98	101	89	76	89		
		入学定員	80	80	80	80	80		
		入学定員充足率	123%	126%	111%	95%	111%		
		在籍学生数	360	377	370	357	342		
		収容定員	320	320	320	320	320		
		収容定員充足率	113%	118%	116%	112%	107%		

<編入学>

学部名	学科名	項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	備考
サービス経営 学部	サービス経営 学科	入学者数(2年次)	-					
		入学定員(2年次)	-					
		入学者数(3年次)	8	9	7	7	16	
		入学定員(3年次)	20	20	20	20	20	
		入学者数(4年次)						
		入学定員(4年次)						
学部合計		入学者数(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	8	9	7	7	16	
		入学定員(3年次)	20	20	20	20	20	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	

[注]

- 1 学生を募集している学部・学科（課程）、研究科・専攻、専攻科・別科等ごとに行を追加して作成してください。
なお、学部・学科等を追加する場合は、直下に追加しないと集計値がずれてしまうので、注意して下さい。
- 2 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
- 3 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載してください。
- 4 学部・学科、研究科・専攻等が完成年度に達していない場合、その旨を備考に記載してください。
- 5 募集定員が若干名の場合は、「0」と記載し、入学者数については実入学者数を記載してください。
- 6 入学定員充足率は、入学定員に対する入学者の割合、収容定員充足率は、収容定員に対する在籍学生数の割合としてください。
- 7 入学定員に対する平均比率は、過去5年分の入学定員に対する入学者の比率を平均したものが自動計算されます。
- 8 最新年度の秋入学については別途確認します。
- 9 編入学の定員を設定している場合、上の表（<編入学>の表ではない方）の入学定員には、編入学の定員を加えないでください。

表2-1

学部、学科別在籍者数（過去5年間）

学部	学科	平成29年度				平成30年度				令和元年度			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)
サービス 経営学部	サービス 経営学科	725	188	0	1	658	177	0	1	574	188	0	2
	健康福祉 マネジメント学科	101	5	0	0	82	14	0	0	53	4	0	0
	1年生	220	65	0	0	196	68	0	0	312	72	0	0
サービス経営学部 合計		1046	258	0	1	936	259	0	1	939	264	0	2
看護学部	看護学科	360	0	3	0	377	0	3	0	370	0	4	0
看護学部合計		360	0	3	0	377	0	3	0	370	0	4	0

【学部合計】

サービス経営学部 合計	1046	258	0	1	936	259	0	1	939	264	0	2
看護学部合計	360	0	3	0	377	0	3	0	370	0	4	0
総合計	1406	258	3	1	1313	259	3	1	1309	264	4	2

* 次ページあり

学部	学科	令和2年度				令和3年度				備考
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	
サービス 経営学部	サービス 経営学科	640	190	0	2	759	181			
	健康福祉 マネジメント学科	50	3	0	0	82	0			
	1年生	351	30	0	0	231	27			
サービス経営学部 合計		1041	223	0	2	1072	208	0	0	
看護学部	看護学科	357	0	2	0	342	0			
看護学部合計		357	0	2	0	342	0	0	0	

【学部合計】

サービス経営学部 合計	1041	223	0	2	1072	208	0	0	
看護学部合計	357	0	2	0	342	0	0	0	
総合計	1398	223	2	2	1414	208	0	0	

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。
 ② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は在留資格「留学」を持つ外国人学生をいう。科目等履修生等は含めないこと。

表2-3

学部、学科別退学者数及び留年者数の推移（過去3年間）

【退学者】

学部	学科	平成30年度					令和元年度					令和2年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
サービス経営学部	サービス経営学科	0	8	8	17	33	0	9	6	20	35		5	5	10	20
	健康福祉マネジメント学科	0	10	1	6	17	0	4	1	3	8		3		1	4
	未所属	9				9	21				21	14				14
サービス経営学部計		9	18	9	23	59	21	13	7	23	64	14	8	5	11	38
看護学部	看護学科	1	7	0	1	9	2	6	5	0	13	3	6	5	0	14
看護学部計		1	7	0	1	9	2	6	5	0	13	3	6	5	0	14
合計		10	25	9	24	68	23	19	12	23	77	17	14	10	11	52

① 退学者数には、除籍者も含めること。

② 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。

③ 毎年度3月31日現在の退学者数を記載すること。

【留年者】

学部	学科	平成30年度					令和元年度					令和2年度					
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	
サービス経営学部	サービス経営学科	0	0	0	21	21	0	0	0	24	24					21	21
	健康福祉マネジメント学科	0	0	0	4	4	0	0	0	5	5					5	5
サービス経営学部計		0	0	0	25	25	0	0	0	29	29					26	26
看護学部	看護学科	0	11	0	0	11	0	13	0	8	21	0	7	0	14	21	
看護学部計		0	11	0	0	11	0	13	0	8	21	0	7	0	14	21	
合計		0	11	0	25	36	0	13	0	37	50	0	5	0	40	45	

① 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者は含めないこと（進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含めないこと）。